令和５年度（2023年度）

領域学修科目パッケージ案内

新潟大学創生学部

令和５年度新潟大学授業暦

■は，休業(講)日を示す。　　□は，授業振替日を示す。

( )は，試験日を示す。　　下線は，補講日等を示す。

第１学期

	日	月	火	水	木	金	土	事　項
４月							1	第1ターム 4月6日～6月5日
	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	4/3入学式，4/4～5ガイダンス
	23	24	25	26	27	28	29	
	30							
５月		1	2	3	4	5	6	5/1 水曜日授業振替
	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	(30)	(31)				
６月					(1)	(2)	3	6/1　開学記念日
	4	(5)	6	7	8	9	10	第2ターム 6月8日～8月3日
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30		
７月							1	
	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	7/20 月曜日授業振替
	23	24	25	26	27	(28)	29	
	30	(31)						
８月			(1)	(2)	(3)	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12	8/11～9/30　夏期休業
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31			
９月						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	9/20　秋季卒業式
	24	25	26	27	28	29	30	

第２学期

	日	月	火	水	木	金	土	事　項
10月	1	2	3	4	5	6	7	第3ターム 10月3日～11月30日
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	10/2　秋季入学式
	29	30	31					10/31 金曜日授業振替
11月				1	2	3	4	11/1 月曜日授業振替
	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	(24)	25	
	26	(27)	(28)	(29)	(30)			
12月						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	第4ターム 12月4日～2月13日
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	12/19 金曜日授業振替
	24	25	26	27	28	29	30	12/27～1/6　冬期休業
	31							
１月		1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13	1/12, 15大学入学共通テスト準備・復元のため休講
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	1/16 月曜日授業振替
	28	29	30	31				
２月					1	2	3	
	4	(5)	6	(7)	(8)	(9)	10	
	11	12	(13)	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29			
３月						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	3/11～3/31　春期休業
	17	18	19	20	21	22	23	3/25　卒業式
	24	25	26	27	28	29	30	
	31							

授業週数							
第１ターム	8	8	8	8	8		
第２ターム	8	8	8	8	8		

授業週数							
第３ターム	8	8	8	8	8		
第４ターム	8	8	8	8	8		

昼間コース

1限	8:30 ～ 10:00
2限	10:15 ～ 11:45
ｵﾅｰｽﾞ・ﾀｲﾑ	11:55 ～ 12:45
3限	12:55 ～ 14:25
4限	14:40 ～ 16:10
5限	16:25 ～ 17:55

夜間主コース

6限	18:05 ～ 19:35
7限	19:45 ～ 21:15

※オナーズタイム（H・T）は，原則として副専攻等における授業時間帯とする。

領域学修について

１　創生学修課程の中での領域学修の位置付け

創生学部では，ディプロマ･ポリシーとして定めた以下の能力を有する人に学位（学術）を授与します。

（１）　課題を発見し，その解決に向けて主体的に学修する態度・姿勢

（２）　課題解決に必要な分析力・論理的思考力

（３）　他者と協働できる自己表現力を有し，問題解決をコーディネートする能力

（４）　専門領域の知識を有するとともに，多面的な視点から複数分野の知識を選択的に統合し，課題解決の場をデザインする能力

これらの能力を効果的に身につけるために，科目群を「導入・転換教育科目」,「基礎科目」,「リテラシーコア・課題解決実践科目」,「学修成果総括科目」,「**領域学修科目**」,「自由科目」と区分けしたカリキュラムが整備されています。そして，４年間のカリキュラムの中で，課題探究，解決を他の人と協働して，実践できる力を身につけていきますが，その際，必要な専門的な知識とその活用法を学修するのが，領域学修です。課題解決のための様々な分野から多角的に見る力を「リテラシーコア・課題解決実践科目」で養成しますが，社会で活躍するには自分の核となる一つの専門性を身につけることも必要です。そのため，領域学修として，それぞれの専門性においてパッケージ化した科目群を履修します。なお，複数の分野を学びたい場合は，自由科目などを活用して，履修することが可能です。

２　領域学修科目パッケージの概要

専門領域の学修のために，新潟大学の６学部（人文学部，法学部，経済科学部，理学部，工学部，農学部）の教育資源を活用して，21 の専門領域（令和３年度改定）をそれぞれ体系的に学修することが出来る授業科目パッケージが提供されています。学生は，**自らの学問的関心に合わせて，それらの中から１つを選択**し，２年次から領域学修を開始します。

それぞれの領域学修科目パッケージでは，

①　概要

②　求める人材像

③　学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力

④　定員の目安

が定められています。また，各領域学修科目パッケージ（パッケージに含まれる専門科目）は，領域基礎科目と領域科目から構成されています。これらの中から，領域基礎科目は 20 単位以上修得し，その領域基礎科目と領域科目を合わせ，合計 40 単位以上修得することを学位取得の要件としています。それぞれのパッケージの詳細は，４ページ以降に示されています。学生は，これらを参考に，履修するパッケージを選択します。

なお，パッケージは各学部の主専攻プログラム（専門性に依拠する学位プログラム）に概ね対応していますが，学問分野が近い場合には複数のプログラムから１つのパッケージが提供されているものもあります。

領域学修科目は，基本的にそれぞれの主専攻プログラム向けに開講されている科目であり，創生学部の学生は，主専攻プログラムの学生と一緒に履修する事になります。従って，科目はその主専攻プログラム担当の教員が実施しており，創生学部の学生もその主専攻プログラムの履修基準，成績判定基準に沿って対応・評価されることになります。

３　領域学修科目パッケージの選択

領域学修科目パッケージを選択するための導入科目が１年次に開講されています。**「リテラシー基礎」**では，社会の課題と学問分野の関連付けを行います。「**リフレクションデザインⅡ**」では，各パッケージの概要と達成目標（学修成果）を理解します。さらに，「領域概説Ａ～Ｆ」では，それぞれの学問領域の具体的な研究等を概観し，学問と社会の課題解決とのつながりを理解します。

これらの理解と，担任教員等とのディスカッションから，ミスマッチのない領域学修の選択を行います。

創生学部には，パッケージを提供している学部の教育内容に精通した領域学修主担当教員を配置しており，その教員並びに各提供学部の領域学修科目パッケージ代表教員とも相談できる体制が整っています。

領域学修科目パッケージの履修選択は，基本的に学生の希望を優先しますが，定員の目安を超えた場合には調整することがあります。ただし，仮に希望した領域学修科目パッケージを選択できなかったとしても，全学科目化されている個々の科目の履修は可能ですので，自由科目として任意の科目を主体的に学ぶことはできます。

４　領域学修全体の成果の評価

２年次から４年次第２タームまでの間で履修する領域学修（40 単位）に対する成果を評価するために，領域学修科目パッケージの最後の段階において４年次に「**リフレクションデザインⅢ**」を履修します。この科目では，社会の課題と領域学修で学んだ内容の関係をレポートにまとめ，発表することなどによって，実際に領域学修で身につけた能力をいかに有効に活用できるかを判断し，領域学修の学修成果として認定します。

５　さらに専門領域を深く学修したい場合

領域学修科目パッケージでは，その分野の専門性として必要な基礎知識は十分に学ぶことができ，大学院進学にも対応が可能な科目が用意されています。それ以上に深く学びたい場合には，自由科目の区分を使って学ぶこともできますし，CAP 制（１つの学期（＝２つのターム）で 24 単位以内の履修）の範囲内で，卒業要件より多くの科目を履修することも可能です。特に，大学院進学等に関連し，実験･実習科目などについてさらに履修したい場合，４年次などに履修が可能なカリキュラム構成になっています。これらの点も，担任教員等と相談して，履修計画をたてます。

人文学領域学修科目パッケージの改定について（令和３年度改定）

従前の「社会・地域文化学」及び「歴史文化学」を統合した「社会文化学」を新設し，４領域から３領域に改定しました。令和２年度以降入学者から新体制（３領域）を適用します。

〇令和２年度（2020 年度）以降入学者：新体制（３領域）

社会文化学領域学修科目パッケージ

言語文化学領域学修科目パッケージ

心理・人間・メディア表現文化学領域学修科目パッケージ

〇令和元年度（2019 年度）以前入学者：従前どおりの体制（４領域）

社会・地域文化学領域学修科目パッケージ（※）

言語文化学領域学修科目パッケージ

心理・人間・メディア表現文化学領域学修科目パッケージ

歴史文化学領域学修科目パッケージ

（※）2022 年度でパッケージ選択者がすべて卒業したため，本冊子には未掲載。

領域学修科目パッケージ　パッケージ案内・科目リスト

（人文学）

1　社会文化学領域学修科目パッケージ　・・・・　4
2　言語文化学領域学修科目パッケージ　・・・・　6
3　心理・人間・メディア表現文化学領域学修科目パッケージ　・・・・　8
4　歴史文化学領域学修科目パッケージ　・・・・　10

（法学）

5　法学領域学修科目パッケージ　・・・・　12

（経済科学）

6　経済学領域学修科目パッケージ　・・・・　14
7　経営学領域学修科目パッケージ　・・・・　16

（理学）

8　数学領域学修科目パッケージ　・・・・　18
9　物理学領域学修科目パッケージ　・・・・　20
10　化学領域学修科目パッケージ　・・・・　22
11　生物学領域学修科目パッケージ　・・・・　24
12　地質科学領域学修科目パッケージ　・・・・　26
13　自然環境科学領域学修科目パッケージ　・・・・　28

（工学）

14　機械システム工学領域学修科目パッケージ　・・・・　30
15　社会基盤工学領域学修科目パッケージ　・・・・　32
16　電子情報通信領域学修科目パッケージ　・・・・　34
17　知能情報システム領域学修科目パッケージ　・・・・　36
18　化学システム工学領域学修科目パッケージ　・・・・　38
19　材料科学領域学修科目パッケージ　・・・・　40
20　建築学領域学修科目パッケージ　・・・・　42

（農学）

21　生物資源科学・流域環境学領域学修科目パッケージ　・・・・　44
22　応用生命科学・食品科学領域学修科目パッケージ　・・・・　46

１　社会文化学　領域学修科目パッケージ

※令和２年度以降入学者適用

【パッケージ案内】

①概要	本プログラムは，社会学，文化人類学，民俗学，考古学，人文地理学，芸能論，歴史学（日本史・アジア史・西洋史）の領域の教育プログラムです。 いずれの領域も，文字資料のみならず，非文字資料から人々の営みを考え，様々な地域において形成された社会と文化の多様なあり方について多角的に学びます。また，それぞれの地域の文化的特性を歴史的に学ぶこともできます。
②求める人材像	しっかりとした基礎学力と旺盛な学習意欲を持つ学生を求めます。豊かな感性と強い関心を持って，学習に取り組む学生を求めます。人間の営みを具体的な資料に基づいて広く深く理解する力を身に付け，それぞれの専門性を活かした職業で活躍できる人材となることを希望します。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	＊社会・地域文化学，歴史学の基礎的な知識 （「社会文化学入門Ａ/Ｂ」を１～２年次で履修していることが望ましい。） ＊人文科学について基礎的な知識理解 以下の様な学修課程を念頭に置いて下さい。 まず，自らのテーマを主体的に設定し，設定したテーマについて基本的な知識を体系的に整理し，理解することが必要になります。つぎに，自らの設定したテーマを論じるために適切な資料を集め，それを分析することが求められます。さらにそのテーマについて論理的に議論を行い，文章化する思考力を養うことを目指します。
④定員の目安	８名　（ただし，令和２年度入学者は 10 名）
その他留意事項	（令和２年度以降入学者から選択可）

1 社会文化学　領域学修科目パッケージ　　【令和２年度以降入学者適用】

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）

・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（社会文化学）	230H1003	社会文化学入門Ａ	堀　健彦	2	第3,4ターム	木5	(担当教員毎年変更)
2		232H2030	芸能論概説	中本　真人	2	第2ターム	月3,月4	2年生以上,芸能論概説Ａ,Ｂとの重複履修不可
3		231H2029	民俗学概説	飯島　康夫	2	第1ターム	火3,火4	2年生以上,民俗学概説Ａとの重複履修不可
4		231H2025	文化人類学概説	園田　浩司	2	第1ターム	火2,金2	2年生以上,文化人類学概説Ａ,Ｂとの重複履修不可
5		231H2026	考古学概説	白石　典之	2	第1ターム	月4,木4	2年生以上,考古学概説Ａ,Ｂとの重複履修不可
6		234H2021	社会学概説	杉原　名穂子	2	第4ターム	月2,木2	2年生以上,社会学概説Ａ～Ｃとの重複履修不可
7		233G7514	文化人類学の方法―他者へのまなざし	園田　浩司	2	第3ターム	火2,金2	(2023追加)
8		233G7515	アクターネットワークの社会学	伊藤　嘉高	2	第3ターム	火3,金3	(2023追加)
9		234G7550	つながりと絆の社会学	杉原　名穂子	2	第4ターム	月3,木3	
10		233G7509	現代社会論	松井　克浩	2	第3ターム	水1,水2	
11		231H2041	社会調査法Ａ	杉原　名穂子	2	第1ターム	金3,金4	2年生以上
12		232H2042	社会調査法Ｂ	伊藤　嘉高	2	第2ターム	金3,金4	2年生以上
13		231H2022	社会解析論	松井　克浩	2	第1ターム	木1,木2	2年生以上,隔年開講
14		231H2027	地理学概説	堀　健彦	2	第1ターム	金3,金4	2年生以上
15		233H2028	地誌学概説	堀　健彦	2	第3ターム	金3,金4	2年生以上
16		230H1004	社会文化学入門Ｂ	高橋　康浩	2	第3,4ターム	火5	(担当教員毎年変更)
17		230G7527	人文系展開科目Ｄ	原　直史・他	2	第3,4ターム	水3	2年生以上，隔年開講
18		休講	人文系展開科目Ｇ		2			2年生以上，隔年開講
19		230H2034	史学概説	片桐　昭彦	2	第1,2ターム	水2	2年生以上
20		231H2035	日本史概説	中村　元	2	第1ターム	火2,金2	2年生以上
21		233H2038	アジア史概説	山内　民博	2	第3ターム	月3,木3	2年生以上
22		232H2039	西洋史概説	細田　あや子	2	第2ターム	火2,火3	2年生以上
23		230H2036	古文書学概説Ａ	片桐　昭彦	2	第1,2ターム	火5	2年生以上
24		230H2037	古文書学概説Ｂ	原　直史	2	第3,4ターム	火5	2年生以上
25		休講	アジア史実習Ａ		1			2年生以上，隔年開講
26		休講	アジア史実習Ｂ		1			2年生以上，隔年開講
27		230H2065	アジア史実習Ｃ	村上　正和	1	第1,2ターム	月4	2年生以上，隔年開講
28		230H2066	アジア史実習Ｄ	広川　佐保	1	第3,4ターム	水5	2年生以上，隔年開講
29		230H2067	西洋歴史文化研究法Ａ	高橋　秀樹	2	第1,2ターム	金3	2年生以上
30		230H2068	西洋歴史文化研究法Ｂ	高橋　秀樹	2	第3,4ターム	金3	2年生以上
31		230H2040	美術史概説Ａ	非常勤講師	2	第3,4ターム	水4	2年生以上，隔年開講
32		休講	美術史概説Ｂ		2			2年生以上，隔年開講
33		休講	歴史学Ａ		2			
34		休講	歴史学Ｅ		2			
35		休講	歴史学Ｇ		2			
36		233G7504	歴史学Ｈ	吉田　章人	2	第3ターム	月2,木2	
37		231G7002	歴史学Ｉ	川西　裕也	2	第1ターム	火3,火4	
38		休講	歴史学Ｋ		2			
39		233G7516	歴史学Ｏ	原　直史	2	第3ターム	火1,火2	
40		休講	歴史学Ｐ		2			
41		233G7513	歴史学Ｑ	山内　民博	2	第3ターム	火4,金4	
42		休講	歴史学Ｖ		2			
43	領域科目（社会文化学）	休講	民俗文化論Ａ		2			3年生以上,隔年開講
44		230H4026	民俗文化論Ｂ	加賀谷　真梨	2	第1,2ターム	木3	3年生以上,隔年開講
45		233H4027	民俗文化論Ｃ	飯島　康夫	2	第3ターム	火3,火4	3年生以上,隔年開講
46		休講	民俗文化論Ｄ		2			3年生以上,隔年開講
47		233H4023	考古学Ａ	白石　典之	2	第3ターム	火4,金4	3年生以上,日本原始社会論Ａ,Ｂとの重複履修不可
48		231H4024	考古学Ｂ	森　貴教	2	第1ターム	火4,金4	3年生以上,日本文化起源論Ａ,Ｂとの重複履修不可
49		231H4028	芸能文化論Ａ	中本　真人	2	第1ターム	月3,月4	3年生以上,隔年開講,日本芸能文化論Ａ,Ｂとの重複履修不可
50		休講	芸能文化論Ｂ		2			3年生以上,隔年開講
51		休講	文化人類学Ａ		2			3年生以上,隔年開講
52		230H4021	文化人類学Ｂ	非常勤講師	2	集中	集中	3年生以上,隔年開講
53		233H4015	社会意識論	松井　克浩	2	第3ターム	木1,木2	3年生以上,隔年開講
54		休講	家族社会学		2			3年生以上,隔年開講
55		休講	現代社会論Ａ		2			3年生以上
56		231H4014	現代社会論Ｂ	杉原　名穂子	2	第1ターム	火2,金2	3年生以上（2023追加），社会学Ｂとの重複履修不可
57		休講	地域社会学		2			3年生以上,隔年開講（2023追加）
58		230H4016	社会福祉学	非常勤講師	2	集中	集中	3年生以上,隔年開講（2023追加）
59		休講	地理学Ａ		2			3年生以上
60		230H4025	地理学Ｂ	武者　忠彦	2	集中	集中	3年生以上
61		230H3010	歴史文化学基礎演習	中村　元	2	第3,4ターム	水2	2年生以上
62		230H4035	日本国家史Ａ	中林　隆之	2	集中	集中	3年生以上,隔年開講
63		233H4036	日本国家史Ｂ	中村　元	2	第3ターム	月3,月4	3年生以上,隔年開講
64		休講	日本社会史Ａ		2			3年生以上,隔年開講
65		234H4037	日本社会史Ｂ	原　直史	2	第4ターム	火2,金2	3年生以上,隔年開講
66		休講	日本地域史Ａ		2			3年生以上,隔年開講
67		230H4038	日本地域史Ｂ	片桐　昭彦	2	第1,2ターム	金4	3年生以上,隔年開講
68		232H4039	環東アジア社会論	村上　正和	2	第2ターム	月3,月4	3年生以上,隔年開講
69		休講	中国社会論		2			3年生以上,隔年開講
70		231H4040	朝鮮社会論	山内　民博	2	第1ターム	火3,金3	3年生以上,隔年開講
71		230H4041	アジア歴史文化論Ａ	赤坂　恒明	2	集中	集中	3年生以上,隔年開講
72		休講	アジア歴史文化論Ｂ		2			3年生以上,隔年開講
73		休講	アジア歴史文化論Ｃ		2			3年生以上,隔年開講
74		休講	西洋地域史Ａ		2			3年生以上,隔年開講
75		休講	西洋地域史Ｂ		2			3年生以上,隔年開講
76		232H4042	西洋社会史Ａ	高橋　康浩	2	第2ターム	火3,火4	3年生以上,隔年開講
77		休講	西洋社会史Ｂ		2			3年生以上,隔年開講
78		231H4043	西洋文化史Ａ	細田　あや子	2	第1ターム	火3,火4	3年生以上,隔年開講
79		休講	西洋文化史Ｂ		2			3年生以上,隔年開講

２　言語文化学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	・アジアという地域のなかで相互に影響を与えながら，それぞれ独自の文化を形成した日本・中国・朝鮮の，特に言語文化を学ぶ。 または， ・ヨーロッパおよびアメリカの共通の歴史的・文化的な核を共有しながら，同時にイギリス，アメリカ，ドイツ，フランス，ロシアそれぞれの言語文化の特徴を個別的に学ぶ。
②求める人材像	豊かな感受性と正確な分析能力・表現能力を身につけ，異なる価値観を持つ人々とも意思疎通をはかり，新たな関係性を築いていくことができる。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・日本語および日本語による文学作品についての基本的な知識 または， ・中国語または朝鮮語の基礎的な運用能力（読む・書く・聞く・話す） または， ・英語，ドイツ語，フランス語，ロシア語の文学作品・芸術作品についての基本的な知識 ・英語およびドイツ語，フランス語，ロシア語などの基礎的運用能力（読む・書く・聞く・話す）
④定員の目安	８名
その他留意事項	なし

２　言語文化学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（言語文化学）	233H9103	日本･アジア言語文化入門	三ツ井　正孝	2	第3ターム	月4, 木4	言語文化学入門Aとの重複履修不可（2019年度以前入学者用）
2		230H9419	地域文化論	Ｇ．ハドリー	2	第3, 4ターム	火5	
3		234H9104	西洋言語文化入門	逸見　龍生	2	第4ターム	月4, 木4	言語文化学入門Ｂとの重複履修不可（2019年度以前入学者用）
4		233H1005	言語文化学入門Ａ	三ツ井　正孝	2	第3ターム	月4, 木4	日本･アジア言語文化入門との重複履修不可
5		234H1006	言語文化学入門Ｂ	逸見　龍生	2	第4ターム	月4, 木4	西洋言語文化入門との重複履修不可
6		230H2070	日本・アジア言語文化概説	廣部　俊也	2	第1, 2ターム	月5	
7		230H2074	日本文学概説Ａ	髙橋　早苗	2	第3, 4ターム	火5	
8		230H2075	日本文学概説Ｂ	廣部　俊也	2	第1, 2ターム	木2	
9		休講	日本文学概説Ｃ		2			
10		230H2072	日本語学概説Ａ	磯貝　淳一	2	第1, 2ターム	火3	
11		230H2073	日本語学概説Ｂ	磯貝　淳一	2	第3, 4ターム	火3	
12		230H2076	アジア言語文化概説Ａ	中国人教員	2	集中	集中	
13		230H2078	アジア言語文化概説Ｂ	干野　真一	2	第3, 4ターム	火4	
14		230H2079	アジア言語文化概説Ｃ	小島　明子	2	第1, 2ターム	月4	
15		休講	西洋言語概説		2			
16		230H2081	英米文化概説Ａ	市橋　孝道	2	第1, 2ターム	木3	
17		230H2082	英米文化概説Ｂ	平野　幸彦	2	第3, 4ターム	木4	
18		230H2083	英米言語概説Ａ	秋　孝道	2	第1, 2ターム	木4	
19		休講	英米言語概説Ｂ		2			
20		230H2084	ドイツ言語文化概説Ａ	田邉　恵子	2	第1, 2ターム	火2	
21		休講	ドイツ言語文化概説Ｂ		2			
22		234H2085	フランス言語文化概説Ａ	逸見　龍生	2	第3ターム	火3, 火4	
23		230H2086	フランス言語文化概説Ｂ	石野　好一	2	集中	集中	
24		230H2088	ロシア言語文化概説Ａ	鈴木　正美	2	第1, 2ターム	火5	
25		230H2089	ロシア言語文化概説Ｂ	菱山　湧人	2	集中	集中	
26		230H2090	日本言語文化実習Ａ	磯貝　淳一	1	第1, 2ターム	火1	
27		230H2091	日本言語文化実習Ｂ	磯貝　淳一	1	第3, 4ターム	火1	
28		230H2092	日本言語文化実習Ｃ	髙橋　早苗	1	第1, 2ターム	水2	
29		230H2093	日本言語文化実習Ｄ	廣部　俊也	1	第3, 4ターム	水2	
30		休講	アジア言語文化研究法Ａ		2			
31		230H2094	アジア言語文化研究法Ｂ	藤石　貴代	2	第3, 4ターム	木5	
32		230H2095	アジア言語文化研究法Ｂ	干野　真一	2	第1, 2ターム	火4	
33		休講	西洋言語文化研究法Ａ		2			
34		230H2097	西洋言語文化研究法Ｂ	市橋　孝道	2	第3, 4ターム	木3	
35		休講	西洋言語文化研究法Ｃ		2			
36		休講	西洋言語文化研究法Ｅ		2			
37		230H3014	アジア言語文化基礎演習	小島　明子	2	第1, 2ターム	木3	
38		230H3015	英米言語文化基礎演習Ａ	平野　幸彦	2	第1, 2ターム	水3	
39		230H3017	英米言語文化基礎演習Ｂ	北田　伸一	2	第1, 2ターム	火2	
40		230H3018	ドイツ言語文化基礎演習Ａ	Ａ．ホップ	2	第1, 2ターム	金2	
41		230H3019	ドイツ言語文化基礎演習Ｂ	田邉　恵子	2	第3, 4ターム	火2	
42		230H3020	フランス言語文化基礎演習Ａ	逸見　龍生	2	第1, 2ターム	火3	
43		230H3021	フランス言語文化基礎演習Ｂ	津森　圭一	2	第3, 4ターム	金2	
44		230H3022	ロシア言語文化基礎演習Ａ	齋藤　陽一	2	第1, 2ターム	木2	
45		230H3023	ロシア言語文化基礎演習Ｂ	鈴木　正美	2	第3, 4ターム	水3	
46		230H2069	言語学概説Ａ	江畑　冬生	2	第1, 2ターム	月4	
47		休講	言語学概説Ｂ		2			
48		230H2012	古典語Ａ	江畑　冬生	2	第3, 4ターム	水1	
49		230H2071	日本言語文化論	白井　純	2	集中	集中	
50		230H3012	日本言語文化基礎演習Ａ	長沼　光彦	2	第1, 2ターム	火4	
51		230H3013	日本言語文化基礎演習Ｂ	三ツ井　正孝	2	第3, 4ターム	火4	
52		230H2096	デジタル文献情報学研究法	小風　綾乃	2	第3, 4ターム	水4	(2023追加)
53		休講	Introduction to Transcultural Encounters A		2			(2023追加)
54		230H2087	Introduction to Transcultural Encounters B	逸見　龍生	2	第3, 4ターム	水1	(2023追加)
55	領域科目（言語文化学）	230H4045	日本古典文学論Ａ	髙橋　早苗	2	第1, 2ターム	火5	
56		休講	日本古典文学論Ｂ		2			
57		休講	日本古典文化論Ａ		2			
58		230H4046	日本伝統文芸論Ｂ	廣部　俊也	2	第1, 2ターム	水3	
59		休講	日本近代文学論Ａ		2			
60		230H4047	日本近代文学論Ｂ	長沼　光彦	2	第3, 4ターム	木1	
61		休講	古代日本語論Ａ		2			
62		休講	古代日本語論Ｂ		2			
63		230H4048	近代日本語論Ａ	三ツ井　正孝	2	第1, 2ターム	火2	
64		230H4049	近代日本語論Ｂ	三ツ井　正孝	2	第3, 4ターム	火2	
65		休講	アジア言語文化論Ａ		2			
66		230H4050	アジア言語文化論Ｂ	龍　清濤	2	第1, 2ターム	金2	
67		休講	中国言語文化論Ａ		2			
68		230H4051	中国言語文化論Ｂ	干野　真一	2	第3, 4ターム	月3	
69		休講	中国文芸文化論Ａ		2			
70		230H4052	中国文芸文化論Ｂ	小島　明子	2	第3, 4ターム	木2	
71		休講	中国思想文化論		2			
72		230H4053	朝鮮言語文化論	藤石　貴代	2	第3, 4ターム	火4	
73		230H4054	環東アジア言語文化論	髙橋　秀樹	2	第1, 2ターム	水1	
74		230H4055	英米文芸論	平野　幸彦	2	第3, 4ターム	金2	
75		休講	ドイツ文芸論		2			
76		230H4058	英米文化論Ａ	市橋　孝道	2	第1, 2ターム	金2	
77		230H4059	英米文化論Ｂ	Ｇ．ハドリー	2	第3, 4ターム	月3	
78		230H4060	英米言語論Ａ	大竹　芳夫	2	第1, 2ターム	水3	
79		230H4061	英米言語論Ｂ	北田　伸一	2	第3, 4ターム	水3	
80		230H4044	言語体系論	江畑　冬生	2	第3, 4ターム	月4	
81		休講	言語行動論		2			
82		230H4062	ドイツ言語文化論Ａ	Ａ．ホップ	2	第1, 2ターム	木3	
83		230H4063	ドイツ言語文化論Ｂ	田邉　恵子	2	第3, 4ターム	木3	
84		休講	ドイツ言語文化論Ｃ		2			
85		230H4064	フランス言語文化論Ａ	津森　圭一	2	第1, 2ターム	金2	
86		230H4065	フランス言語文化論Ｂ	津森　圭一	2	第3, 4ターム	木4	
87		休講	フランス言語文化論Ｃ		2			
88		230H4066	ロシア言語文化論Ａ	鈴木　正美	2	第1, 2ターム	月5	
89		230H4067	ロシア言語文化論Ｂ	梅津　紀雄	2	集中	集中	
90		休講	ロシア言語文化論Ｃ		2			
91		休講	Transcultural Encounters A		2			(2023追加)
92		230H4068	Transcultural Encounters B	逸見　龍生	2	第1, 2ターム	水1	(2023追加)

３　心理・人間・メディア表現文化学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	・心理学では，人間の行動やその心の働きの問題に，実験や調査などの実証的方法によってアプローチする。一連の講義においては，幅広い領域にわたる心理学の基礎知識を習得することを目指す。 ・人間学（哲学・西洋哲学史，倫理学，宗教思想史，芸術学）では，原典文献を読み解くことをつうじて，思想，哲学，倫理，宗教，芸術などに現れる人間性について理解を深める。 ・メディア・表現文化学では，今日のメディア・表現文化の多様な面について理論と実践の両面から幅広く学び，的確でバランスの取れた情報の受容・分析・伝達・編集を行うとともに，価値ある情報を社会に送り出していくことのできる力を身に付ける。
②求める人材像	・人間の心理や思想に旺盛な関心を持っている人 または， ・情報社会とマスコミュニケーションの現状，映像や身体を介した芸術表現の発展，サブカルチャーとネット文化など，今日のメディア・表現文化の多様な面について，理論と実践の両面から幅広く学習し，それらを応用することができる意欲を持っている人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・心理・人間学の基礎的な理解（「心理・人間学入門」） ・メディア表現文化学の基礎的な理解（「メディア・表現文化入門」）
④定員の目安	８名
その他留意事項	なし

3　心理・人間・メディア表現文化学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（心理・人間・メディア表現文化学）	230H1002	心理・人間学入門	福島　治	2	第3,4ターム	月5	
2		休講	美学		2			隔年開講（次年度開講予定）
3		230H2006	哲学概説	岡嶋　隆佑	2	第1,2ターム	水3	
4		230H2008	西洋哲学史概説	阿部　ふく子	2	第3,4ターム	金2	西洋哲学史概説Ａ・Ｂ（2020まで）との重複履修不可
5		230H2007	倫理学概説	渡邉　京一郎	2	第3,4ターム	月3	
6		232H2009	宗教学概説	青柳　かおる	2	第2ターム	火3,火4	
7		231H2001	心理学概論Ａ	新美　亮輔	2	第1ターム	月2,木2	心理学概説Ａ（2018まで）との重複履修不可
8		232H2002	心理学概論Ｂ	福島　治	2	第2ターム	月2,木2	心理学概説Ｂ（2018まで）との重複履修不可
9		休講	現代文化論概説		2			
10		休講	表象文化論概説		2			
11		230H2010	芸術学概説Ａ	田中　咲子	2	第1,2ターム	火2	
12		233H2011	芸術学概説Ｂ	甲斐　義明	2	第3ターム	火1,火2	芸術表現論概説との重複履修不可
13		230H2023	情報メディア論概説Ａ	中村　隆志	2	第1,2ターム	金3	隔年開講（次年度休講予定）
14		休講	情報メディア論概説Ｂ		2			隔年開講（次年度開講予定）
15		休講	知覚・認知心理学Ａ		2			隔年開講（次年度開講予定）・知覚心理学（2018まで）との重複履修不可
16		233H2003	学習・言語心理学	小林　恵・新美　亮輔	2	第3ターム	金3,金4	隔年開講（次年度休講予定）・学習心理学（2018まで）との重複履修不可
17		234H2004	社会・集団・家族心理学	福島　治	2	第4ターム	金3,金4	社会心理学（2018まで）との重複履修不可
18		休講	産業・組織心理学		2			隔年開講（次年度開講予定）
19		231H2005	人間学概説	太田　紘史	2	第1ターム	金3,金4	
20		休講	メディア社会文化論概説Ａ		2			
21		230H2024	メディア社会文化論概説Ｂ	古賀　豊	2	第3,4ターム	木4	
22	領域科目（心理・人間・メディア表現文化学）	休講	西洋近現代哲学史		2			隔年開講（次年度開講予定）
23		休講	哲学研究Ｂ		2			隔年開講（次年度開講予定）
24		休講	倫理学研究Ａ		2			隔年開講（次年度開講予定）・生命環境倫理学(2019まで)との重複履修不可
25		休講	人間学特殊講義		2			隔年開講（次年度開講予定）
26		230H4007	西洋古代中世哲学史	木原　志乃	2	集中	集中	隔年開講（次年度休講予定）
27		230H4009	科学思想史	井山　弘幸	2	第1,2ターム	月3	
28		休講	宗教思想史Ａ		2			隔年開講（次年度開講予定）
29		233H4010	宗教思想史Ｂ	青柳　かおる	2	第3ターム	火3,火4	隔年開講（次年度休講予定）
30		休講	メディア社会文化論Ａ		2			メディア文化論Ａとの重複履修不可
31		230H4018	メディア社会文化論Ｂ	古賀　豊	2	第1,2ターム	木4	メディア文化論Ｂとの重複履修不可（2023追加）
32		230H4017	情報メディア論Ａ	中村　隆志	2	第3,4ターム	火3	隔年開講（次年度休講予定）
33		休講	情報メディア論Ｂ		2			隔年開講（次年度開講予定）
34		230H4019	メディア論特論Ａ	北村　順生	2	集中	集中	（2023追加）
35		230H4020	メディア論特論Ｂ	羽鳥　隆英	2	集中	集中	（2023追加）
36		休講	現代文化論Ａ		2			
37		休講	現代文化論Ｂ		2			
38		230H9414	表象文化論Ａ	キム・ジュニアン	2	第3,4ターム	月4	Anime History （経済科学部科目・隔年開講）との重複履修不可
39		230E6203	表象文化論	番場　俊	2	第1,2ターム	水4	表象文化論Ｂとの重複履修不可
40		休講	比較文化史		2			隔年開講（次年度開講予定）・比較表現論との重複履修不可
41		休講	芸術表現論		2			隔年開講（次年度開講予定）
42		232H9417	映像文化論	石田　美紀	2	第2ターム	月2,木2	視覚社会論（経済科学部科目）との重複履修不可
43		休講	感情・人格心理学		2			隔年開講（次年度開講予定）・人格心理学(2019まで)との重複履修不可
44		232H4001	知覚・認知心理学Ｂ	新美　亮輔	2	第2ターム	金3,金4	隔年開講（次年度休講予定）・認知心理学（2018まで）との重複履修不可
45		休講	発達心理学		2			隔年開講（次年度開講予定）
46		230H4002	応用心理学	中嶋　豊	2	第3,4ターム	火2	隔年開講（次年度休講予定）
47		232H4008	哲学プラクティス	阿部　ふく子	2	第2ターム	金1,金2	（2023追加）
48		休講	哲学研究Ａ		2			（2023追加）・隔年開講（次年度開講予定）
49		230H4006	哲学研究Ｃ	太田　紘史	2	第3,4ターム	月4	（2023追加）
50		230H4013	比較芸術論	猪俣　賢司	2	第3,4ターム	火4	（2023追加）
51		231H4011	視覚文化論	甲斐　義明	2	第1ターム	火1,火2	（2023追加）

４　歴史文化学　領域学修科目パッケージ

※令和元年度（2019 年度）以前入学者適用

【パッケージ案内】

①概要	本プログラムは，歴史学を核として，様々な地域の文化的特性を歴史的に学ぶプログラムです。ここでは日本史・アジア史・西洋史に主眼を置きつつ，相互の交流や比較という視点から学習を進めることができます。また，歴史学のみならず，考古学・地理学・民俗学・文学・思想など関連する分野についても学び，総合的な地域理解を目指しています。これらを通じて，世界のさまざまな地域の歴史的文化的背景を理解し，過去と現代社会と対照させながら未来を洞察する能力を養うことを目標にします。
②求める人材像	しっかりとした基礎学力と旺盛な学習意欲を持つ学生を求めます。豊かな感性と強い関心を持って，学習に取り組む学生を求めます。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	履修に関して，必要な具体的科目等は設定しませんが，以下の様な学修課程を念頭に置いて下さい。 まず，自らのテーマを主体的に設定し，設定したテーマについて基本的な知識を体系的に整理し，理解することが必要になります。つぎに，自らの設定したテーマを論じるために適切な資料を集め，それを分析することが求められます。さらにそのテーマについて論理的に議論を行い，文章化する思考力を養うことを目指します。
④定員の目安	５名
その他留意事項	履修にあたっては，各授業科目のシラバスの履修条件を十分に確認してください。 （令和元年度（2019 年度）以前入学者まで選択可）

4　歴史文化学　領域学修科目パッケージ　【令和元年度（2019）以前入学者適用】

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（歴史文化学）	230H9102	歴史文化学入門	高橋　康浩	2	第3,4ターム	火5	
2		230G7527	人文系展開科目Ｄ	原　直史・他	2	第3,4ターム	水3	2年生以上，隔年開講
3		休講	人文系展開科目Ｇ		2			2年生以上，隔年開講
4		230H2034	史学概説	片桐　昭彦	2	第1,2ターム	水2	2年生以上
5		休講	日本史概説Ａ		2			2年生以上，隔年開講
6		休講	日本史概説Ｂ		2			2年生以上，隔年開講
7		231H9209	日本史概説Ｃ	中村　元	2	第1ターム	火2,金2	2年生以上，隔年開講
8		休講	日本史概説Ｄ		2			2年生以上，隔年開講
9		233H9210	アジア史概説Ａ	山内　民博	2	第3ターム	月3,木3	2年生以上，隔年開講
10		休講	アジア史概説Ｂ		2			2年生以上，隔年開講
11		休講	西洋史概説Ａ		2			2年生以上，隔年開講
12		232H9211	西洋史概説Ｂ	細田　あや子	2	第2ターム	火2,火3	2年生以上，隔年開講
13		230H2036	古文書学概説Ａ	片桐　昭彦	2	第1,2ターム	火5	2年生以上
14		230H2037	古文書学概説Ｂ	原　直史	2	第3,4ターム	火5	2年生以上
15		230H2067	西洋歴史文化研究法Ａ	高橋　秀樹	2	第1,2ターム	金3	2年生以上
16		230H2068	西洋歴史文化研究法Ｂ	高橋　秀樹	2	第3,4ターム	金3	2年生以上
17		休講	アジア史実習Ａ		1			2年生以上，隔年開講
18		休講	アジア史実習Ｂ		1			2年生以上，隔年開講
19		230H2065	アジア史実習Ｃ	村上　正和	1	第1,2ターム	月4	2年生以上，隔年開講
20		230H2066	アジア史実習Ｄ	広川　佐保	1	第3,4ターム	水5	2年生以上，隔年開講
21		231H9204	考古学概説Ｂ	白石　典之	2	第1ターム	月4,木4	2年生以上,考古学概説との重複履修不可
22		230H9101	社会・地域文化学入門	堀　健彦	2	第3,4ターム	木5	
23		230H2040	美術史概説Ａ	非常勤講師	2	第3,4ターム	水4	2年生以上，隔年開講
24		休講	美術史概説Ｂ		2			2年生以上，隔年開講
25		231H9207	民俗学概説Ａ	飯島　康夫	2	第1ターム	火3,火4	2年生以上,民俗学概説との重複履修不可
26		休講	民俗学概説Ｂ		2			2年生以上
27		230H9201	西洋哲学史概説Ａ	阿部　ふく子	2	第3,4ターム	金2	2年生以上，隔年開講，西洋哲学史概説との重複履修不可
28		休講	西洋哲学史概説Ｂ		2			2年生以上，隔年開講，西洋哲学史概説との重複履修不可
29		休講	歴史学Ａ		2			
30		休講	歴史学Ｅ		2			
31		休講	歴史学Ｇ		2			
32		233G7504	歴史学Ｈ	吉田　章人	2	第3ターム	月2,木2	
33		231G7002	歴史学Ｉ	川西　裕也	2	第1ターム	火3,火4	
34		休講	歴史学Ｋ		2			
35		233G7516	歴史学Ｏ	原　直史	2	第3ターム	火1,火2	
36		休講	歴史学Ｐ		2			
37		233G7513	歴史学Ｑ	山内　民博	2	第3ターム	火4,金4	
38		休講	歴史学Ｖ		2			
39		休講	芸能論概説Ａ		2			2年生以上,隔年開講,芸能論概説との重複履修不可
40		232H9208	芸能論概説Ｂ	中本　真人	2	第2ターム	月3,月4	2年生以上,隔年開講,芸能論概説との重複履修不可
41	領域科目（歴史文化学）	230H9303	歴史文化基礎演習Ａ	中村　元	2	第3,4ターム	水2	2年生以上
42		休講	歴史文化基礎演習Ｂ		2			2年生以上
43		休講	日本古代中世史Ａ		2			3年生以上，隔年開講
44		230H9407	日本古代中世史Ｂ	中林　隆之	2	集中	集中	3年生以上，隔年開講
45		休講	日本近世近現代史Ａ		2			3年生以上，隔年開講
46		234H9409	日本近世近現代史Ｂ	原　直史	2	第4ターム	火2,金2	3年生以上，隔年開講
47		休講	日本近世近現代史Ｃ		2			3年生以上，隔年開講
48		233H9410	日本近世近現代史Ｄ	中村　元	2	第3ターム	月3,月4	3年生以上，隔年開講
49		232H4039	環東アジア社会論	村上　正和	2	第2ターム	月3,月4	3年生以上，隔年開講
50		休講	中国社会論		2			3年生以上，隔年開講
51		231H4040	朝鮮社会論	山内　民博	2	第1ターム	火3,金3	3年生以上，隔年開講
52		230H4041	アジア歴史文化論Ａ	赤坂　恒明	2	集中	集中	3年生以上，隔年開講
53		休講	アジア歴史文化論Ｂ		2			3年生以上，隔年開講
54		休講	東アジア文化圏論		2			3年生以上，隔年開講
55		休講	アジア歴史文化論Ｃ		2			3年生以上，隔年開講
56		休講	西洋地域史Ａ		2			3年生以上，隔年開講
57		休講	西洋地域史Ｂ		2			3年生以上，隔年開講
58		232H4042	西洋社会史Ａ	高橋　康浩	2	第2ターム	火3,火4	3年生以上，隔年開講
59		休講	西洋社会史Ｂ		2			3年生以上，隔年開講
60		休講	日本古代中世史Ｃ		2			3年生以上，隔年開講
61		230H9408	日本古代中世史Ｄ	片桐　昭彦	2	第1,2ターム	金4	3年生以上，隔年開講
62		232H4039	環東アジア社会論	村上　正和	2	第2ターム	月3,月4	3年生以上，隔年開講
63		231H4043	西洋文化史Ａ	細田　あや子	2	第1ターム	火3,火4	3年生以上，隔年開講
64		休講	西洋文化史Ｂ		2			3年生以上，隔年開講
65		休講	宗教思想史Ａ		2			3年生以上，隔年開講
66		233H4010	宗教思想史Ｂ	青柳　かおる	2	第3ターム	火3,火4	3年生以上，隔年開講
67		230H4035	日本国家史Ａ	中林　隆之	2	集中	集中	3年生以上，隔年開講
68		233H4036	日本国家史Ｂ	中村　元	2	第3ターム	月3,月4	3年生以上，隔年開講
69		休講	日本社会史Ａ		2			3年生以上，隔年開講
70		234H4037	日本社会史Ｂ	原　直史	2	第4ターム	火2,金2	3年生以上，隔年開講
71		休講	日本地域史Ａ		2			3年生以上，隔年開講
72		230H4038	日本地域史Ｂ	片桐　昭彦	2	第1,2ターム	金4	3年生以上，隔年開講

５　法学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	デジタル化やグローバル化，あるいは少子高齢化の進展とともに，変革が進む日本の社会にあって，ますます公正・公平で透明なルールによって社会を規律する必要が生じます。各種の制度設計や制度改変が行われるにあたり，憲法やさまざまな法律により保障される権利の調整や，適正な手続といった法的な見方・考え方が絶えず重要となります。また，いたるところで多様な紛争，社会問題が絶えず発生しています。その処理，解決，予防を任務とする法律，法律学の機能と課題を，公法，民事法，刑事法及びその他の法律学分野の全般にわたる授業の履修を通じて理解します。
②求める人材像	自分の可能性を発見し，才能を開花させ，よりよい社会の実現に貢献しようと志し，そのための努力を惜しまない，元気と意欲のある学生
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	以下の２科目は，法学を専門的に学ぶための導入的な科目として位置付けられているので，１年次もしくは２年次に履修すること。 「人文社会科学入門（法学）」，「リーガル・システム」
④定員の目安	１８名
その他留意事項	なし

5　法学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（法学）	231G7070	人文社会科学入門（法学）	山本，根津，久保，大島	2	第1ターム	水3,水4	平成30年度以降入学生対象
2		232G7074	リーガル・システム	内田，今本，渡辺	2	第2ターム	月4,木4	平成30年度以降入学生対象
3		232L3003	憲法Ⅲ（憲法総論・人権総論）	山本　真敬	2	第2ターム	オンデマンド	(法学部対象学年：2年生以上)
4		233L3001	憲法Ⅰ（人権各論）	上村　都	2	第3ターム	木1,木2	
5		231L3002	憲法Ⅱ（統治機構論）	栗田　佳泰	2	第1ターム	オンデマンド	(法学部対象学年：2年生以上)
6		233L3101	民法Ⅰ（民法総則）	石畝　剛士	2	第3ターム	水3,水4	
7		232L3102	民法Ⅱ（不法行為）	大島　梨沙	2	第2ターム	月1,月2	
8		234L3103	民法Ⅲ（物権１）	岩嵜　勝成	2	第4ターム	金1,金2	
9		231L3104	民法Ⅳ（債権総論１）	岩嵜　勝成	2	第1ターム	水1,水2	(法学部対象学年：2年生以上)
10		232L3105	民法Ⅴ（債権総論２）	牧　佐智代	2	第2ターム	金1,金2	(法学部対象学年：2年生以上)
11		233L3106	民法Ⅵ（債権各論）	上山　泰	2	第3ターム	金1,金2	(法学部対象学年：2年生以上)
12		234L3107	民法Ⅶ（物権２）	田中　幸弘	2	第4ターム	月1,月2	(法学部対象学年：2年生以上)
13		231L3108	民法Ⅷ（親族）	石畝　剛士	2	第1ターム	金3,金4	(法学部対象学年：2年生以上)
14		234L3109	民法Ⅸ（相続）	大島　梨沙	2	第4ターム	火1,火2	(法学部対象学年：2年生以上)
15		232L3201	刑法Ⅰ（刑法総論１）	田寺　さおり	2	第2ターム	火1,火2	
16		233L3202	刑法Ⅱ（刑法総論２）	田寺　さおり	2	第3ターム	月1,月2	(法学部対象学年：2年生以上)
17		231L3203	刑法Ⅲ（刑法各論）	丹羽　正夫	2	第1ターム	月1,月2	(法学部対象学年：2年生以上)
18		234L3204	特殊講義（刑法各論発展）	丹羽　正夫	2	第4ターム	木1,木2	(法学部対象学年：2年生以上)
19		231L3601	政治学Ⅰ（政治学入門）	益田　高成	2	第1ターム	水5,金5	政治学Ⅲ（政治学原論基礎）との重複履修不可
20		234L3602	政治学Ⅱ（政治過程論）	益田　高成	2	第4ターム	水5,金5	
21		234L3114	会社法Ⅰ（総論・機関）	梅津　昭彦	2	第4ターム	月3,月4	(法学部対象学年：2年生以上)
22		231L3115	会社法Ⅱ（株式）	内田　千秋	2	第1ターム	木1,木2	(法学部対象学年：3年生以上)
23		232L3116	会社法Ⅲ（設立・Ｍ＆Ａ）	吉田　正之	2	第2ターム	木1,木2	(法学部対象学年：3年生以上)
24		231L3111	民事訴訟法Ⅰ（総論）	張　子弦	2	第1ターム	オンデマンド	(法学部対象学年：3年生以上)
25		233L3112	民事訴訟法Ⅱ（各論）	張　子弦	2	第3ターム	オンデマンド	(法学部対象学年：3年生以上)
26		232L3205	刑事訴訟法Ⅰ（刑事手続総説・捜査法）	稲田　隆司	2	第2ターム	水3,水4	(法学部対象学年：3年生以上)
27		234L3206	刑事訴訟法Ⅱ（公訴・公判・証拠法）	稲田　隆司	2	第4ターム	木3,木4	(法学部対象学年：3年生以上)
28		233L3007	行政法Ⅰ（行政法総論）	宮森　征司	2	第3ターム	火1,火2	(法学部対象学年：2年生以上)
29		234L3008	行政法Ⅱ（行政争訟法）	宮森　征司	2	第4ターム	水3,水4	(法学部対象学年：3年生以上)
30		231L3009	行政法Ⅲ（行政手続法・行政組織法）	今本　啓介	2	第1ターム	月3,月4	(法学部対象学年：2年生以上)
31		232L3702	行政学Ⅰ（総論）	馬場　健	2	第2ターム	木3,木4	(法学部対象学年：2年生以上)
32		233L3703	行政学Ⅱ（各論）	馬場　健	2	第3ターム	水1,水2	(法学部対象学年：2年生以上)
33	領域科目（法学）	231L3605	政策科学概論	南島　和久	2	第1ターム	木1,木2	(法学部対象学年：2年生以上)
34		231L3012	租税法	今本　啓介	2	第1ターム	水1,水2	(法学部対象学年：3年生以上)
35		232L3306	労働法Ⅰ（個別的労働法）	木南　直之	2	第2ターム	金1,金2	(法学部対象学年：3年生以上)
36		234L3307	労働法Ⅱ（団体的労働法）	木南　直之	2	第4ターム	金1,金2	(法学部対象学年：3年生以上)
37		231L3303	社会保障法Ⅰ（医療保障法）	田中　伸至	2	第1ターム	金1,金2	(法学部対象学年：3年生以上)
38		232L3304	社会保障法Ⅱ（総論・所得保障法）	田中　伸至	2	第2ターム	金1,金2	(法学部対象学年：3年生以上)
39		233L3305	社会福祉法制	田中　伸至	2	第3ターム	金1,金2	(法学部対象学年：3年生以上)
40		231L3401	情報法Ⅰ（法情報学）	鈴木　正朝	2	第1ターム	月1,月2	(法学部対象学年：3年生以上)
41		234L3402	情報法Ⅱ（情報法）	鈴木　正朝	2	第4ターム	月1,月2	(法学部対象学年：3年生以上)
42		231L3301	経済法Ⅰ（競争の実質的制限禁止）	澤田　克己	2	第1ターム	火1,火2	(法学部対象学年：3年生以上)
43		233L3302	経済法Ⅱ（公正競争阻害規制）	澤田　克己	2	第3ターム	月1,月2	(法学部対象学年：3年生以上)
44		231L3308	国際法	渡辺　豊	2	第1ターム	火1,火2	(法学部対象学年：2年生以上)
45		休講	国際人権法		2			
46		232L3309	国際組織法	渡辺　豊	2	第2ターム	火1,火2	(法学部対象学年：3年生以上)
47		232L3501	法社会学	田巻　帝子	2	第2ターム	月1,月2	(法学部対象学年：2年生以上)
48		232L3403	情報セキュリティと法Ⅰ（情報セキュリティ）	須川　賢洋	2	第2ターム	水3,水4	(法学部対象学年：3年生以上)
49		233L3404	情報セキュリティと法Ⅱ（ＩＴ社会制度）	須川　賢洋	2	第3ターム	水3,水4	(法学部対象学年：3年生以上)

６　経済学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	人類は，生誕と共に，生産と消費を中心とする経済活動をつづけてきた。人間生活の物的基礎をなすこの経済活動は，この間，単に高度化してきただけではない。その社会的あり方は，量的な変化を伴いながら構造的に，また国や地域ごとに個性を持って段階的に発展してきた。 領域学修科目パッケージ「経済学」では，このような経済について，その理論・歴史・政策・現状を体系的に学んでいく。
②求める人材像	・社会の多様な問題に強い関心を持っている人 ・経済学の基礎的な専門知識を身につけたいと考えている人 ・地域社会や国際社会で活躍する意欲を持っている人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	２年次までに以下の科目を履修することが望ましい。 「入門ミクロ経済学」，「入門マクロ経済学」，「日本経済入門」
④定員の目安	１４名
その他留意事項	・微積分，指数関数等の各種関数について知識が充分でない学生は，別途，数学を学ぶ必要がある。 ・領域基礎科目に掲載されている科目であっても，他の特定の基礎科目を履修済みであることといった条件などが付されている場合があるので，各科目のシラバスに記載されている「登録のための条件（注意）」をよく読んでから履修登録をすること。 ・原則として昼間コース向けの講義を履修すること。ただし，教室定員などの制約により，夜間主コース向けに６・７限に開講している講義の履修を求めることがある。

６　経済学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。(2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。)
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（経済学）	231E6001	経済学入門	濱田　弘潤・他	2	第1ターム	火5,金5	
2		230E5057	入門ミクロ経済学	山崎　剛志	2	第1,2ターム	※	重複履修不可
3		231E6005	入門ミクロ経済学	藤堂　史明	2	第1ターム	月5,木5	
4		233E6006	入門マクロ経済学	中田　豪	2	第3ターム	※	重複履修不可
5		230E5054	入門マクロ経済学	中村　篤志	2	第3,4ターム	※	
6		230E6048	入門社会経済学	藤田　憲	2	第1,2ターム	※	
7		234E6049	ミクロ経済学Ⅰ	山崎　剛志	2	第4ターム	火3,金3	
8		233E6050	マクロ経済学Ⅰ	長谷川　雪子	2	第3ターム	月2,木2	重複履修不可
9		230E5014	マクロ経済学Ⅰ	長谷川　雪子	2	第3,4ターム	※	
10		234E6055	マクロ経済学Ⅱ	長谷川　雪子	2	第4ターム	月2,木2	
11		233E6004	日本経済入門	根岸　睦人	2	第3ターム	火4,金4	
12		234E6227	日本経済史	武藤　秀太郎	2	第4ターム	火1,火2	
13		231E6229	世界経済史Ⅰ	高垣　里衣	2	第1ターム	火2,金2	
14		231E6228	社会思想史	武藤　秀太郎	2	第1ターム	月1,木1	「経済学史Ⅰ」との重複履修不可
15		231E6244	行財政入門	宍戸　邦久	2	第1ターム	※	
16		231E6047	経済数学Ⅰ	高宮　浩司	2	第1ターム	月3,木3	「経済数学」との重複履修不可
17		233E6053	経済数学Ⅱ	高宮　浩司	2	第3ターム	月3,木3	
18		231E6007	統計入門	張　俊超	2	第1ターム	火4,金4	重複履修不可
19		233E6008	統計入門	張　俊超	2	第3ターム	火4,金4	
20		232E6061	金融論Ⅰ	中村　篤志	2	第2ターム	月2,木2	
21		233E6062	金融論Ⅱ	中村　篤志	2	第3ターム	月2,木2	
22		231E6069	財政学Ⅰ	根岸　睦人	2	第1ターム	月2,木2	
23		232E6070	財政学Ⅱ	根岸　睦人	2	第2ターム	月2,木2	
24		232E6245	公共経済学Ⅰ	中東　雅樹	2	第2ターム	火2,金2	「公共経済論Ⅰ」との重複履修不可
25		233E6246	公共経済学Ⅱ	中東　雅樹	2	第3ターム	火2,金2	「公共経済論Ⅱ」との重複履修不可
26		232E6076	国際貿易論	内藤　雅一	2	第2ターム	火5,金5	
27		232E6059	環境経済システム論Ⅰ	藤堂　史明	2	第2ターム	月5,木5	
28		232E6051	計量経済学Ⅰ	伊藤　伸幸	2	第2ターム	火2,金2	
29		233E6074	計量経済学Ⅱ	伊藤　伸幸	2	第3ターム	火2,金2	(2023追加)
30		231E6013	特殊講義（労働経済学Ⅰ）	張　俊超	2	第1ターム	月2,木2	
31		233E6279	特殊講義（社会科学方法論）	曽　國哲	2	第3ターム	火2,金2	(2023追加)
32		230E6140	経営学概論Ⅰ	丸山　峻	2	第1,2ターム	※	
33		234E6145	経営学概論Ⅱ	張　文婷	2	第4ターム	※	
34		230E1058	簿記入門	松﨑　孝史	2	第1,2ターム	火2	
35		232E6185	会計学概論Ⅰ	加井　久雄	2	第2ターム	火4,金4	
36		233E6186	会計学概論Ⅱ	加井　久雄	2	第3ターム	火3,金3	
37	領域科目（経済学）	230E6058	市場と組織の理論	大屋　靖成	2	第3,4ターム	火5	
38		233E6067	開発途上国経済論	石川　耕三	2	第3ターム	火4,金4	
39		231E6072	アジア経済論Ⅱ	溝口　由己	2	第1ターム	火1,金1	
40		232E6065	ロシア経済論	道上　真有	2	第2ターム	月3,木3	
41		231E6066	比較経済体制論	道上　真有	2	第1ターム	月3,木3	
42		230E6052	ＥＵ経済論	藤田　憲	2	第3,4ターム	水4	
43		230E6064	経済学史	大屋　靖成	2	第1,2ターム	火5	「経済学史Ⅱ」との重複履修不可
44		232E6251	地方財政運用論	宍戸　邦久	2	第2ターム	※	「地方財政論Ⅰ」との重複履修不可
45		233E6250	地方財政制度論	宍戸　邦久	2	第3ターム	※	「地方財政論Ⅱ」との重複履修不可
46		230E6248	ＮＰＯ論	澤村　明	2	第3,4ターム	火6	
47		230E6249	文化経済学	澤村　明	2	第1,2ターム	火6	
48		231E6247	公共選択論	小川　顕正	2	第1ターム	火2,金2	
49		231E6056	組織の経済学Ⅰ	濱田　弘潤	2	第1ターム	月3,木3	
50		233E6057	組織の経済学Ⅱ	濱田　弘潤	2	第3ターム	火3,金3	
51		233E6188	経営情報論	高橋　美保	2	第3ターム	火2,金2	「経営情報システムⅠ」との重複履修不可
52		232E6189	経営戦略論Ⅰ	伊藤　龍史	2	第2ターム	火4,金4	
53		231E6139	マーケティング論Ⅰ	石塚　千賀子	2	第1ターム	月3,火3	「マーケティング論」との重複履修不可
54		232E6143	租税理論Ⅰ	藤巻　一男	2	第2ターム	月2,木2	「租税理論」との重複履修不可
55		230E6054	ゲーム理論	高宮　浩司	2	第1,2ターム	水6	
56		232E6075	応用ミクロ経済学	内藤　雅一	2	第2ターム	火4,金4	
57		233E6281	環境経済システム論Ⅱ	藤堂　史明	2	第3ターム	月5,木5	
58		233E6014	特殊講義（労働経済学Ⅱ）	張　俊超	2	第3ターム	月2,木2	
59		230E6071	アメリカ経済論Ⅱ	大森　拓磨	2	第3,4ターム	木6	
60		231E6063	国際マクロ経済学Ⅰ	中田　豪	2	第1ターム	火3,金3	
61		230E5047	国際マクロ経済学Ⅱ	中田　豪	2	第3,4ターム	※	
62		231E6068	国際開発論	石川　耕三	2	第1ターム	火4,金4	
63		233E6200	経済社会論基礎	高垣　里衣	2	第3ターム	火2,金2	
64		230E6012	特殊講義（野村証券寄附講義）	石川　耕三	2	第3,4ターム	木4	
65		230E6241	特殊講義（新潟県の行財政）	宍戸　邦久	2	第3,4ターム	水3	

【注意事項】
　経済（科）学部開設科目では,同一教員・同一曜限開講で，異なる開講番号（科目名が異なる場合もある）で開講されている科目があるが，創生学部生は，科目リスト記載の開講番号により履修登録を行うこと。
※は，曜限によらない授業科目（オンデマンド型）を意味する。
　経済科学部・経済学部の開講番号（下4桁）について
・経済科学部（令和2年度新設学部）開講科目：6000番台（6***）
・経済学部（昼間コース）開講科目：1000番台（1***）　・経済学部（夜間主コース）開講科目：5000番台（5***）

7　経営学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	このパッケージの特徴は，一般的な経営学の対象である企業経営に加えて公共経営も対象とし，それらを「組織マネジメント」として一体的にとらえ，組織マネジメント（企業経営・公共経営）とそれを支える基盤（会計・税務）とを体系的に関連付けていることにある。 　本パッケージでは，企業や公的機関における効果的な組織運営と，これら組織の活動対象となる顧客や市民というヒトと組織のつながりを実践的に探求する。
②求める人材像	・社会の多様な問題に強い関心を持っている人 ・経済学や経営学の確かな専門知識を身に付けたいと考えている人 ・地域社会や国際社会で活躍する意欲を持っている人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	２年次までに以下の科目を履修することが望ましい。 「経営学概論Ⅰ・Ⅱ」，「入門ミクロ経済学」，「入門マクロ経済学」，「日本経済入門」，「簿記入門」
④定員の目安	１２名
その他留意事項	・微積分，指数関数等の各種関数について知識が充分でない学生は，別途，数学を学ぶ必要がある。 ・領域基礎科目に掲載されている科目であっても，他の特定の基礎科目を履修済みであることといった条件などが付されている場合があるので，各科目のシラバスに記載されている「登録のための条件（注意）」をよく読んでから履修登録をすること。 ・原則として昼間コース向けの講義を履修すること。ただし，教室定員などの制約により，夜間主コース向けに６・７限に開講している講義の履修を求めることがある。

7 経営学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。(2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。)
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（経営学）	231E6002	経営学入門	有元　知史・他	2	第1ターム	※	
2		230E6140	経営学概論Ⅰ	丸山　峻	2	第1,2ターム	※	
3		234E6145	経営学概論Ⅱ	張　文婷	2	第4ターム	※	
4		232E6185	会計学概論Ⅰ	加井　久雄	2	第2ターム	火4,金4	
5		233E6186	会計学概論Ⅱ	加井　久雄	2	第3ターム	火3,金3	
6		232E6189	経営戦略論Ⅰ	伊藤　龍史	2	第2ターム	火4,金4	
7		230E1058	簿記入門	松﨑　孝史	2	第1,2ターム	火2	
8		234E6141	企業分析入門	未定	2	第4ターム	月3,月4	
9		233E6192	財務会計論Ⅰ	未定	2	第3ターム	火3,金3	
10		231E6244	行財政入門	宍戸　邦久	2	第1ターム	※	
11		233E6004	日本経済入門	根岸　睦人	2	第3ターム	火4,金4	
12		230E5057	入門ミクロ経済学	山崎　剛志	2	第1,2ターム	※	重複履修不可
13		231E6005	入門ミクロ経済学	藤堂　史明	2	第1ターム	月5,木5	
14		233E6006	入門マクロ経済学	中田　豪	2	第3ターム	※	重複履修不可
15		230E5054	入門マクロ経済学	中村　篤志	2	第3,4ターム	※	
16		231E6228	社会思想史	武藤　秀太郎	2	第1ターム	月1,木1	「経済学史Ⅰ」との重複履修不可
17		234E6227	日本経済史	武藤　秀太郎	2	第4ターム	火1,火2	
18		231E6128	経営組織論Ⅰ	丸山　峻	2	第1ターム	火5,金5	
19		231E6047	経済数学Ⅰ	高宮　浩司	2	第1ターム	月3,木3	「経済数学」との重複履修不可
20		233E6142	人的資源管理論Ⅰ	岸　保行	2	第3ターム	月2,金2	「人的資源管理論」との重複履修不可
21		232E6251	地方財政運用論	宍戸　邦久	2	第2ターム	※	「地方財政論Ⅰ」との重複履修不可
22		230E6249	文化経済学	澤村　明	2	第1,2ターム	火6	
23		232E6245	公共経済学Ⅰ	中東　雅樹	2	第2ターム	火2,金2	「公共経済論Ⅰ」との重複履修不可
24		231E6056	組織の経済学Ⅰ	濱田　弘潤	2	第1ターム	月3,木3	
25		233E6188	経営情報論	高橋　美保	2	第3ターム	火2,金2	「経営情報システムⅠ」との重複履修不可
26		231E6187	管理会計論Ⅰ	有元　知史	2	第1ターム	火5,金5	
27		234E6190	原価計算論	有元　知史	2	第4ターム	火4,金4	「原価計算論Ⅰ」との重複履修不可
28		232E6143	租税理論Ⅰ	藤巻　一男	2	第2ターム	月2,木2	「租税理論」との重複履修不可
29		230E6182	経営税務論Ⅰ	上丸　寛之	2	第3,4ターム	火2	
30		231E6139	マーケティング論Ⅰ	石塚　千賀子	2	第1ターム	月3,火3	「マーケティング論」との重複履修不可
31		233E6279	特殊講義（社会科学方法論）	曽　國哲	2	第3ターム	火2,金2	(2023追加)
32	領域科目（経営学）	234E6191	財務会計論Ⅱ	未定	2	第4ターム	火3,金3	
33		233E6250	地方財政制度論	宍戸　邦久	2	第3ターム	※	「地方財政論Ⅱ」との重複履修不可
34		230E6248	ＮＰＯ論	澤村　明	2	第3,4ターム	火6	
35		233E6246	公共経済学Ⅱ	中東　雅樹	2	第3ターム	火2,金2	「公共経済論Ⅱ」との重複履修不可
36		234E6049	ミクロ経済学Ⅰ	山崎　剛志	2	第4ターム	火3,金3	
37		233E6050	マクロ経済学Ⅰ	長谷川　雪子	2	第3ターム	月2,木2	重複履修不可
38		230E5014	マクロ経済学Ⅰ	長谷川　雪子	2	第3,4ターム	※	
39		234E6055	マクロ経済学Ⅱ	長谷川　雪子	2	第4ターム	月2,木2	
40		233E6057	組織の経済学Ⅱ	濱田　弘潤	2	第3ターム	火3,金3	
41		230E6181	経営税務論Ⅱ	上丸　寛之	2	第1,2ターム	火2	
42		233E6127	経営組織論Ⅱ	丸山　峻	2	第3ターム	火5,金5	
43		231E6007	統計入門	張　俊超	2	第1ターム	火4,金4	重複履修不可
44		233E6008	統計入門	張　俊超	2	第3ターム	火4,金4	
45		233E6147	マーケティング論Ⅱ	石塚　千賀子	2	第3ターム	月3,火3	
46		234E6184	中小企業論	張　文婷	2	第4ターム	※	
47		230E6166	会計情報論	中村　竹志	2	第1,2ターム	※	
48		233E6144	特殊講義（税理士会寄附講義）	藤巻　一男	2	第3ターム	月2,木2	
49		230E6012	特殊講義（野村証券寄附講義）	石川　耕三	2	第3,4ターム	木4	
50		230E6241	特殊講義（新潟県の行財政）	宍戸　邦久	2	第3,4ターム	水3	

【注意事項】
　経済（科）学部開設科目では,同一教員・同一曜限開講で，異なる開講番号（科目名が異なる場合もある）で開講されている科目があるが，創生学部生は，科目リスト記載の開講番号により履修登録を行うこと。
※は，曜限によらない授業科目（オンデマンド型）を意味する。
　経済科学部・経済学部の開講番号（下4桁）について
・経済科学部（令和2年度新設学部）開講科目：6000番台（6***）
・経済学部（昼間コース）開講科目：1000番台（1***）　・経済学部（夜間主コース）開講科目：5000番台（5***）

８　数学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	数学は古代に人類社会の発展のなかで生まれ，数千年の歴史の中で進化し深められ，精緻で壮大な知的体系を作り上げてきました。そしてその成果は多くの科学分野に応用されています。また近年のコンピュータの発展は，科学における数学・応用数学の位置を益々重要なものとしています。 現在では数学的手法は理工系の学問だけでなく人文科学，社会科学でも必須のものです。数学を学ぶことによって身につけることのできる「秩序立てた論理的思考力と問題解決能力」は，社会から非常に高く評価されているだけでなく，最も求められている能力といえます。 本パッケージで学ぶことにより数学の基礎的素養と，数学を実際に活用する態度を身につけることができます。
②求める人材像	・数理や自然の基本法則の探求に興味を持って取り組む人 ・数理や自然の基本法則の修得を基盤として秩序立てた論理的思考力と問題解決能力を成長させ，社会の諸問題に対処し貢献したいと考えている人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・高等学校で学ぶ数学（「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学Ａ」，「数学Ｂ」）を十分に理解していること。 ・数学は積み上げ教科なので，数学主専攻プログラムの授業マップを参照して順番に履修することが望ましい。 ・領域学修科目パッケージが開始される２年次初めには，１年次の基礎的な内容，具体的には「微分積分学 IA」「微分積分学 IB」「線形代数 IA」「線形代数 IB」「集合と写像」の内容を身につけていることが望ましい。
④定員の目安	３名
その他留意事項	なし

8　数学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（数学）	233S0544	微分積分学IA	渡邉　恵一	1	第3ターム	金4	
2		234S0548	微分積分学IB	渡邉　恵一	1	第4ターム	金4	
3		233S0546	数学演習A	劉　雪峰	1	第3ターム	木2	
4		234S0550	数学演習B	劉　雪峰	1	第4ターム	木2	
5		233S0547	集合と写像	大井　志穂	1	第3ターム	月5	
6		231S0552	微分積分学IIA	三浦　毅	2	第1ターム	火3,金3	
7		232S0555	微分積分学IIB	三浦　毅	2	第2ターム	火3,金3	
8		231S0553	線形代数IIA	星　明考	2	第1ターム	月2,木3	
9		232S0556	線形代数IIB	鈴木　有祐	2	第2ターム	月2,木3	
10		233S1501	解析学序論A	應和　宏樹	1	第3ターム	金3	
11		234S1507	解析学序論B	應和　宏樹	1	第4ターム	金3	
12		233S1502	代数・幾何学序論A	鈴木　有祐	1	第3ターム	月2	
13		234S1508	代数・幾何学序論B	星　明考	1	第4ターム	月2	
14		233S1505	代数入門A	小島　秀雄	2	第3ターム	月4,火2	
15		234S1511	代数入門B	小島　秀雄	2	第4ターム	月4,火2	
16		233S1504	微分方程式論A	應和　宏樹	1	第3ターム	火3	
17		234S1510	微分方程式論B	應和　宏樹	1	第4ターム	火3	
18		231S1519	数値解析A	劉　雪峰	1	第1ターム	月4	
19		232S1529	数値解析B	劉　雪峰	1	第2ターム	月4	
20		231S1514	複素解析学IA	三浦　毅	1	第1ターム	金2	
21		232S1524	複素解析学IB	三浦　毅	1	第2ターム	金2	
22		233S1567	離散数学A	鈴木　有祐	1	第3ターム	火2	
23		234S1568	離散数学B	鈴木　有祐	1	第4ターム	火2	
24		234S1547	オペレーションズ・リサーチ実習	山田　修司	1	第4ターム	火5,金5	
25		233S0545	線形代数IA	鈴木　有祐	1	第3ターム	木1	
26		234S0549	線形代数IB	鈴木　有祐	1	第4ターム	木1	
27	領域科目（数学）	231S1517	最適化数学A	田中　環	1	第1ターム	水2	
28		232S1527	最適化数学B	田中　環	1	第2ターム	水2	
29		休講	トポロジーA		1			
30		休講	トポロジーB		1			
31		233S1532	関数解析学A	渡邉　恵一	1	第3ターム	月2	
32		234S1540	関数解析学B	渡邉　恵一	1	第4ターム	月2	
33		231S1518	数理統計学IA	蛭川　潤一	1	第1ターム	火3	
34		232S1528	数理統計学IB	蛭川　潤一	1	第2ターム	火3	
35		233S1537	数理統計学IIA	蛭川　潤一	1	第3ターム	火3	
36		234S1545	数理統計学IIB	蛭川　潤一	1	第4ターム	火3	
37		231S1515	代数系IA	小島　秀雄	1	第1ターム	月2	
38		232S1525	代数系IB	小島　秀雄	1	第2ターム	月2	
39		233S1533	代数系IIA	星　明考	1	第3ターム	金3	
40		234S1541	代数系IIB	星　明考	1	第4ターム	金3	
41		233S1531	複素解析学IIA	三浦　毅	1	第3ターム	金2	
42		234S1539	複素解析学IIB	三浦　毅	1	第4ターム	金2	
43		休講	計算数理A		1			
44		休講	計算数理B		1			

９　物理学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	1965 年にノーベル物理学賞を受賞した朝永振一郎博士は，物理学について「自然界に起こる現象の奥に潜む法則を観察事実に照らして探求するもの」と述べています。朝永博士の受賞から 50 年以上が経ち，自然界には存在しなかった新元素や新素材をも含む文字通り「すべてのもの」が，いまでは物理学の探求対象となっています。様々な分野の基礎となる物理学を学ぶことで，自然現象から社会現象まで深く緻密に観察し，理解する能力を身に付けることができます。 そして，数学を用いて精密に体系化された物理学を系統的に学ぶことで，創生学部の学生に必要不可欠な論理的な思考能力と能動的な問題解決能力が身に付きます。
②求める人材像	・自然の仕組みの解明や基本法則の追求に興味を持って取り組む人 ・自然界の基本法則の修得を基盤として柔軟な思考力や能動的な問題解決能力を身につけ，社会の諸問題に対処したいと考える人 ・物理学の基本法則が数学を用いて表現されることに戸惑いを感じない人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・高等学校の数学全般に関する基礎的な知識 （高等学校の「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学Ａ」および「数学Ｂ」を履修済みか，それと同等の能力を有することが望ましい。） ・高等学校の物理学全般に関する基礎的な知識 （高等学校の「物理基礎」と「物理」を履修済みか，それと同等の能力を有することが望ましい。） ・数学（微分・積分の基礎）に関する能力 （自然系共通専門基礎科目の「数学基礎Ａ１」と「数学基礎Ａ２」を１年次に履修することを推奨する。） ・数学（ベクトル・行列の基礎）に関する能力 （自然系共通専門基礎科目の「数学基礎Ｂ１」と「数学基礎Ｂ２」を１年次に履修することを推奨する。） ・物理学（力学の基礎）に関する能力 （領域基礎科目（物理学）の「物理学基礎ＡⅠ 」と「物理学基礎ＡⅡ 」を，１年次もしくは２年次に履修することが望ましい。また理学部専門科目の「基礎物理学演習Ａ」と「基礎物理学演習Ｂ」の履修を推奨する。） ・領域基礎科目（物理学）に含まれる科目の事前学修 （「基礎物理数学」と「基礎ベクトル解析」は物理学のすべての科目の基礎となるため，もし可能であれば１年次に履修することを推奨する。）
④定員の目安	５名
その他留意事項	なし

９　物理学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（物理学）	231G5013	物理学基礎Ａ Ⅰ	大野　義章	2	第1ターム	木1,木2	
2		230G5019	物理学基礎Ａ Ⅰ	淺賀　岳彦	2	第1,2ターム	月5	
3		230G5516	物理学基礎Ａ Ⅱ	奥西　巧一	2	第3,4ターム	水3	
4		233S0559	基礎物理数学	中野　博章	2	第3ターム	火2,金2	
5		234S0560	基礎ベクトル解析	石川　文洋	2	第4ターム	火2,金2	
6		230S0558	解析力学	江尻　信司	2	第1,2ターム	火4	
7		231S2507	電磁気学IA	西　亮一	1	第1ターム	月4	
8		232S2508	電磁気学IB	西　亮一	1	第2ターム	月4	
9		233S2509	電磁気学IIA	大村　彩子	1	第3ターム	月5	
10		234S2510	電磁気学IIB	大村　彩子	1	第4ターム	月5	
11		233S2520	熱力学A	摂待　力生	1	第3ターム	木1	
12		234S2521	熱力学B	摂待　力生	1	第4ターム	木1	
13		233S2515	量子力学序論A	小池　裕司	1	第3ターム	月4	
14		234S2516	量子力学序論B	小池　裕司	1	第4ターム	月4	
15		231S2532	量子力学IA	松尾　正之・他	2	第1ターム	月2,木2	
16		232S2533	量子力学IB	松尾　正之・他	2	第2ターム	月2,木2	
17		233S2534	量子力学IIA	淺賀　岳彦	2	第3ターム	火2,木2	
18		234S2535	量子力学IIB	淺賀　岳彦	2	第4ターム	火2,木2	
19		231S2538	統計力学IA	奥西　巧一	2	第1ターム	月3,水2	
20		232S2539	統計力学IB	奥西　巧一	2	第2ターム	月3,水2	
21		233S2540	統計力学IIA	大野　義章	2	第3ターム	月1,月2	
22		234S2541	統計力学IIB	大野　義章	2	第4ターム	月1,月2	
23	領域科目（物理学）	231S2530	特殊相対論A	中野　博章	1	第1ターム	水1	
24		232S2531	特殊相対論B	中野　博章	1	第2ターム	水1	
25		230S2546	計算物理学A	松尾　正之	2	第3,4ターム	月3	
26		230S2547	計算物理学B	江尻　信司	2	第3,4ターム	火3	
27		231S2522	物理学実験A	佐藤 優太郎・他	2	第1ターム	水3,水4,木3,木4	
28		232S2523	物理学実験B	佐藤 優太郎・他	2	第2ターム	水3,水4,木3,木4	
29		233S2524	物理学実験C	佐藤 優太郎・他	2	第3ターム	水3,水4,木3,木4	
30		休講	物理学実験D		2			
31		231S2526	電気力学A	西　亮一	1	第1ターム	金4	
32		232S2527	電気力学B	西　亮一	1	第2ターム	金4	
33		休講	エレクトロニクスA		1			
34		休講	エレクトロニクスB		1			
35		230S2549	原子核物理学	松尾　正之・他	2	第1,2ターム	水2	
36		230S2550	物性物理学	根本　祐一・他	2	第1,2ターム	火2	
37		230S2551	素粒子物理学	淺賀　岳彦・他	2	第1,2ターム	月4	
38		230S2548	宇宙物理学	西　亮一	2	第1,2ターム	金2	
39		231S2544	一般相対論A	渡辺　一也	1	第1ターム	水3	
40		232S2545	一般相対論B	渡辺　一也	1	第2ターム	水3	

10　化学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	近年の科学技術の急速な発展に伴う社会の要請に応えるため，化学とそれに関連した自然科学の諸分野に強い興味を持ち，化学の基本的な知識を根底にした幅広い理解力と応用力を身に付けた柔軟かつ独創性のある人材を育成しています。 専門科目は化学の基幹分野である分析化学，無機化学，有機化学，物理化学，量子化学に加えて，境界領域である生物科学分野および物性科学分野の内容もカバーしています。 また，持続可能な社会の実現を目指した環境調和型化学（グリーン・サステイナブルケミストリー）の教育・研究にも力を入れています。
②求める人材像	理学における化学は，基本原理に基づいて自然界に潜む普遍的真理を探究します。このような理学的思考を身につけることは，21 世紀の科学技術の発展に貢献するために大変重要です。 化学パッケージでは，化学に興味をもち，化学の基本原理の理解に意欲的に取り組む人，化学の基礎知識を持ち研究や技術応用にも関心のある人，ならびに理学的基盤から社会で活躍する意欲のある人を求めます。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・高等学校の数学全般に関する基礎的な知識 （高等学校の「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学Ａ」および「数学Ｂ」を履修済みか，それと同等の能力を有することが望ましい。） ・高等学校の理科に関する基礎的な知識 （高等学校「化学」を含み，「物理」あるいは「生物」のいずれかの２科目を履修済みか，それと同等の能力を有することが望ましい。） ・理学に関する能力 （理学科の他のプログラムが開講する数学や物理，生物などの「自然系共通専門基礎科目」を合わせて履修することが望ましい。） ・化学に関する能力 （１年次に「化学基礎Ａ」および「化学基礎Ｂ」を履修することが望ましい。） ・化学実験に関する能力 （１年次に「化学基礎実習 a, b」を履修することが望ましい。）
④定員の目安	３名
その他留意事項	なし

10　化学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（化学）	232G5026	化学基礎Ａ	生駒　忠昭	2	第2ターム	火3,金3	
2		232G5027	化学基礎Ｂ	大鳥　範和	2	第2ターム	月4,木4	
3		休講	化学基礎Ｃ		2			
4		232S0522	化学基礎実習a	岩本　啓	1	第2ターム	木3,木4	
5		233S0520	化学基礎実習a	岩本　啓	1	第3ターム	月3,月4	
6		234S0521	化学基礎実習b	岩本　啓	1	第4ターム	月3,月4	
7		休講	グリーンケミストリー入門		2			
8		230S0539	グリーンケミストリー概説	古川　和広	1	集中	集中	
9		233S3530	化学コロキウム	岩本　啓	1	第3ターム	集中	３年生以上対象科目
10		230S3529	化学英語	古川　和広	2	第3,4ターム	水3	３年生以上対象科目
11		230G6522	生活の化学	古川　和広	2	第3,4ターム	水2	
12		233G6508	社会を支える有機化学	俣野　善博	2	第3ターム	火3,金3	
13		234S0561	分析化学Ⅰ	梅林　泰宏	2	第4ターム	月1,木1	
14		233S3562	分析化学Ⅱ	佐藤　敬一	2	第3ターム	火1,金1	
15		233S0562	無機化学Ⅰ	梅林　泰宏	2	第3ターム	月1,木1	
16		234S0563	有機化学Ⅰ	長谷川　英悦	2	第4ターム	月2,木2	
17		233S0564	化学熱力学	大鳥　範和	2	第3ターム	月2,木2	
18		230S0565	生体分子化学Ⅰ	古川　和広	2	第1,2ターム	火3	２年生以上対象科目
19		231S3527	基礎機器分析	梅林　泰宏	2	第1ターム	月2,木2	
20	領域科目（化学）	234S3525	生体分子化学Ⅱ	中馬　吉郎	2	第4ターム	火2,金2	２年生以上対象科目
21		232S3503	化学統計力学Ⅰ	大鳥　範和	2	第2ターム	月2,木2	
22		231S3524	化学統計力学Ⅱ	丸山　健二	2	第1ターム	火1,金1	
23		休講	量子化学Ⅰ		2			
24		休講	量子化学Ⅱ		2			
25		231S3501	無機化学Ⅱ	後藤　真一	2	第1ターム	火2,金2	
26		231S3502	有機化学Ⅱ	俣野　善博	2	第1ターム	月1,木1	
27		230S3520	有機化学Ⅲ	田山　英治	2	第3,4ターム	水1	
28		231S3521	有機化学Ⅳ	岩本　啓	2	第1ターム	火2,金2	
29		233S3505	分析化学実験	佐藤　敬一	2	第3ターム	水3,水4,木3,木4	
30		234S3506	無機化学実験	後藤　真一	2	第4ターム	水3,水4,木3,木4	
31		230S3508	物理化学実験	生駒　忠昭	2	第1,2ターム	水3,水4	３年生以上対象科目
32		230S3509	生化学実験	中馬　吉郎	2	第1,2ターム	木3,木4	３年生以上対象科目
33		230S3507	有機化学実験	田山　英治	2	第1,2ターム	火3,火4	３年生以上対象科目

11　生物学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	本パッケージでは，これまでに蓄積されてきた生物学の知見や技術的背景を確実に学習するとともに，現代生物学の成果とその応用のあり方について探究し，持続可能な社会の構築に貢献できる人材の育成を目標とする。具体的には，次の様な知識の習得と理解をめざす。 ・細胞とは何か，どのようにして機能が維持されるか ・遺伝子の機能と遺伝のしくみ，生命現象を支える生体分子の特徴 ・個体がどのようにできあがっていくか，生物がどのようにして進化し，多様な生物種ができたか ・動物および植物の構造と機能 ・生物はどのように環境に応答しながら恒常性を維持するのか
②求める人材像	・生物学への関心が高く，その知識の習得に意欲的に取り組むことができる人 ・自ら課題を発見し，その解明に意欲的に取り組むことができる人 ・日常生活における生物学の関連情報に関心を持ち，その意義について客観的かつ理性的に考察できる人 ・生命の尊厳を考え，様々な生物と向き合える人 ・生物学以外の理科科目や数学，外国語の学修についても関心がある人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・生物および化学の基礎知識 （高等学校の「生物基礎」「生物」および「化学基礎」「化学」を履修済みか，それと同等の能力を有することが望ましい。） ・数学の基礎知識 （高等学校の「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ａ」「数学Ｂ」を履修済みか，それと同等の能力を有することが望ましい。） ・細胞の構造，遺伝子の機能に関する基礎知識 （自然系共通専門基礎科目の「生物学基礎Ａ」，「生物学基礎Ｂ」を１年次に履修しておくことを推奨する。）
④定員の目安	３名
その他留意事項	なし

11　生物学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（生物学）	231G5028	生物学基礎Ａ	加藤　朗	2	第1ターム	水4,水5	
2		232G5031	生物学基礎Ａ	林　八寿子	2	第2ターム	火2,金2	
3		230G5033	生物学基礎Ａ	岩崎　俊介	2	第1,2ターム	集中	2単位のみ認定
4		233G5521	生物学基礎Ａ	西川　周一	2	第3ターム	火2,金2	
5		231G5029	生物学基礎Ａ	宮﨑　勝己	2	第1ターム	火3,金3	
6		232G5032	生物学基礎Ｂ	墨谷　暢子	2	第2ターム	月3,木3	
7		231G5030	生物学基礎Ｂ	杉本　健吉	2	第1ターム	月2,木2	2単位のみ認定
8		233G5522	生物学基礎Ｂ	長束　俊治	2	第3ターム	月2,木2	
9		230G5523	生物学基礎Ｂ	藤間　真紀	2	第3,4ターム	水5	
10		233G6509	生物学－動物Ａ－	井筒　ゆみ	2	第3ターム	金3,金4	
11		232G6018	生物学－植物Ａ－	酒井　達也	2	第2ターム	月1,木1	
12		234G6517	生物学－生物多様性Ａ－	藤村　衡至	2	第4ターム	月3,木3	
13		232G6012	生物学実験	岩崎　俊介	1	第2ターム	木3,木4	
14		233S0523	生物学基礎実習a	林　八寿子	1	第3ターム	木3,木4	理学部優先，１単位のみ認定
15		231S0525	生物学基礎実習a	岩崎　俊介	1	第1ターム	水3,水4	
16		234S0524	生物学基礎実習b	岩崎　俊介	1	第4ターム	木3,木4	理学部優先
17		233S0566	基礎細胞遺伝学	前野　貢	2	第3ターム	月4,月5	
18		234S0567	基礎細胞生物学	加藤　朗	2	第4ターム	火2,金2	
19		231S0568	基礎植物学	酒井　達也	2	第1ターム	火2,金2	
20		231S0569	生命科学のための基礎化学	長束　俊治	2	第1ターム	月3,木3	
21		233S0570	基礎生物化学	長束　俊治	2	第3ターム	月3,木3	
22		234S4501	植物生理学I	西川　周一	2	第4ターム	火2,金2	
23		232S4502	動物生理学I	井筒　ゆみ	2	第2ターム	火2,金2	
24		233S4505	発生生物学I	酒井　達也	2	第3ターム	火1,金1	
25		232S4511	生物化学I（理）	長束　俊治	2	第2ターム	火2,金2	
26	領域科目（生物学）	234S4507	植物生理学II	岩崎　俊介	2	第4ターム	月5,木5	
27		232S4515	植物生理学III	西川　周一	2	第2ターム	火1,金1	
28		233S4514	動物生理学II	杉本　健吉	2	第3ターム	火2,金2	
29		233S4517	動物生理学III	安東　宏徳	2	第3ターム	水2,水3	
30		233S4504	生体情報学	伊東　孝祐	2	第3ターム	月1,木1	
31		234S4506	発生生物学II	前野　貢	2	第4ターム	月4,木4	
32		231S4509	分子生物学	杉本　健吉	2	第1ターム	火2,金2	
33		231S4510	細胞生物学I	伊東　孝祐	2	第1ターム	月1,木1	
34		233S4512	細胞生物学II	加藤　朗	2	第3ターム	月1,木1	
35		233S4513	生物化学II（理）	岩崎　俊介	2	第3ターム	月2,木2	

12　地質科学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	地質学はグローバルな視点から地球，特に上部マントルから地殻における地学現象を体系的に解明する分野である。教育体制として野外実習を重視し，地質調査能力の高い人材育成を特色としている。 地質学の教育研究の共通の基礎として，地質体（地層・岩石・鉱物）や化石の時間的空間的位置と産状を正しく把握した上で，体系的･総合的地球像，地球と生物の進化・発展を明らかにする。
②求める人材像	・地球の科学現象に関する総合的な解決策の立案ができ，計画性・実行力・倫理観を備えた人 ・野外での観察や室内実験から多面的に物事を考える能力とその素養を持つ人 ・自然科学の多様な分野の基礎を理解し，環境問題の解決や自然災害の復興に対する諸問題に積極的に取り組む人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・地質学に関する基礎 （自然系共通専門基礎科目の「地学基礎 A」「地学基礎 B」「地学基礎 C」のいずれかを１年次に履修することが望ましい。） ・地質学（野外地質）に関する知識 （領域基礎科目（地質学）の「 地質調査法Ⅰ・Ⅱ」「地質調査法実習Ⅰ・Ⅱ」を２年次に履修することが望ましい。） ・地質学に関する能力 （理学部専門科目の「地質学入門 a・b」「地層・古生物学入門」「鉱物・岩石学入門」「構造地質学入門」「環境地質学入門」を２年次に履修することが望ましい。）
④定員の目安	５名
その他留意事項	なし

12　地質科学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（地質科学）	230S5501	地質調査法I	栗田　裕司	2	第1,2ターム	火3	
2		234S5502	地質調査法II	植田　勇人	1	第4ターム	火3	
3		230S5503	地質調査法実習I	栗田　裕司	2	集中		
4		233S5504	地質調査法実習II	植田　勇人	1	第3ターム	火3	
5		233S5511	古生物学A	松岡　篤	1	第3ターム	火4	
6		233S5510	地層学A	栗田　裕司	1	第3ターム	火2	
7		230S5508	テクトニクス	小林　健太	2	第3,4ターム	木4	
8		233S5506	岩石学A	高澤　栄一	1	第3ターム	月2	
9		230S5507	岩石学実験I	サティッシュクマール	1	第3,4ターム	金2	
10		233S5509	鉱物学A	小西　博巳	1	第3ターム	木2	
11		230S0578	地学英語	サティッシュクマール	1	第3,4ターム	金4	
12		231S0526	地学基礎実習A	サティッシュクマール	1	第1ターム	金3	
13		231S0527	地学基礎実習A	小西　博巳	1	第1ターム	金3	
14		232S0528	地学基礎実習A	栗原　敏之	1	第2ターム	水1	
15		232S0529	地学基礎実習B	小林　健太	1	第2ターム	金3	
16		233S0530	地学基礎実習B	高橋　俊郎	1	第3ターム	水2	
17		232S0571	地質学入門A	サティッシュクマール	1	第2ターム	月5	
18		232S0572	地質学入門B	栗原　敏之	1	第2ターム	木5	
19		231S0574	構造地質学入門	小林　健太	1	第1ターム	月2	
20		231S0575	地層・古生物学入門	栗田　裕司	2	第1ターム	火2,金2	
21		232S0576	鉱物・岩石学入門	サティッシュクマール	2	第2ターム	火2,金2	
22		232S0577	環境地質学入門	卜部　厚志	1	第2ターム	月2	
23		230S5512	野外実習A	栗原　敏之	4	通年	月3	
24		230S5505	地質調査法実習III	植田　勇人	1	通年	月4	
25	領域科目（地質科学）	233S5521	固体地球化学A	高橋　俊郎	1	第3ターム	火2	
26		234S5522	固体地球化学B	高橋　俊郎	1	第4ターム	火2	
27		231S5515	鉱物学B	小西　博巳	1	第1ターム	木2	
28		231S5532	海洋地質学A	植田　勇人	1	第1ターム	月2	
29		231S5533	海洋地質学B	植田　勇人	1	第1ターム	木3	
30		231S5526	地層学B	栗田　裕司	1	第1ターム	木4	
31		230S5547	地球化学分析法	高澤　栄一	1	通年	他	
32		230S5546	水質化学分析法	渡部　直喜	1	集中		
33		233S5527	古生物学B	栗原　敏之	1	第3ターム	金3	
34		233S5528	古生物学実験	栗原　敏之	1	第3ターム	金4	
35		230S5529	海洋生物学実験	松岡　篤	1	集中		
36		230S5524	地質構造解析法	小林　健太	1	第1,2ターム	金2	
37		230S5523	構造地質学	豊島　剛志	2	第1,2ターム	木1	
38		231S5536	環境地質学	卜部　厚志	2	第1ターム	月5,木5	
39		232S5535	第四紀環境学	卜部　厚志	2	第2ターム	月5,木5	
40		230S5538	環境地質学実習	卜部　厚志	1	集中		
41		230S5541	応用地質学実習	栗田　裕司	1	集中		
42		230S0573	フィールド体験実習	植田　勇人	1	通年	他	
43		230S5513	野外実習B	栗田　裕司	2	集中		
44		230S5520	岩石学実験II	高橋　俊郎	1	第1,2ターム	火2	
45		232S5516	鉱物学C	小西　博巳	1	第2ターム	木2	
46		230S5517	鉱物結晶学実験	小西　博巳	1	第3,4ターム	木3	
47		234S5518	岩石学B	植田　勇人	1	第4ターム	月2	
48		231S5519	岩石学C	サティッシュクマール	1	第1ターム	火3	
49		231S5530	地史学A	サティッシュクマール	1	第1ターム	火4	
50		232S5531	地史学B	栗田　裕司	1	第2ターム	火4	
51		230S5525	地球物理学	小林　健太	2	第3,4ターム	月2	
52		230S5534	東アジアの地質形成史	松岡　篤	2	第1,2ターム	金1	
53		234S5537	水文地質学	渡部　直喜	2	第4ターム	火3,金3	
54		230S5539	石油地質学	齋藤　雄一	1	集中		
55		230S5540	土木地質学	池田　伸俊	1	集中		
56		230S5542	地球科学特別講義I	黒田　潤一郎	1	集中		
57		230S5543	地球科学特別講義II	渡辺　真人	1	集中		
58		230S5544	地球科学特別講義III	畔取　良典	1	集中		

13　自然環境科学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	自然環境と人間の好ましい共存関係を探求するには，理学全般，すなわち物理学・化学・生物学・地学の基礎学力を身に付け，自然現象を多角的な視点から総合的に理解する能力を培うことが必要です。 本パッケージでは，多様で複雑な自然現象のメカニズムを正しく理解するための基礎学力を身に付け，地球規模での様々な問題に取り組むことのできる広い応用力・問題解決能力を備えた人材育成を目指します。
②求める人材像	・自然本来の姿を多角的視点からとらえることの重要性を認識している人 ・分野にとらわれず，理学全般にわたった基礎学力を身につける意欲を持った人 ・自然科学の各分野の知識を統合して自然現象を理解する，汎用的能力を身につけたい人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・自然科学の基礎的な知識理解 （自然系共通専門基礎科目の「数学基礎Ａ１」・「数学基礎Ａ２」・「物理学基礎ＢⅠ」・「化学基礎Ａ」・「化学基礎Ｂ」・「生物学基礎Ａ」・「生物学基礎Ｂ」・「地学基礎Ａ」の中から，複数分野にわたって履修していることが望ましい。）
④定員の目安	４名
その他留意事項	なし

13　自然環境科学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（自然環境科学）	232S0585	多様性生物学Ｂ	宮﨑　勝己	2	第2ターム	火3,金3	
2		230S0583	機能形態学Ａ	林　八寿子	2	第1,2ターム	水2	
3		234S6506	機能形態学Ｂ	藤村　衡至	2	第4ターム	火3,金3	
4		231S0579	物質反応化学	臼井　聡	2	第1ターム	火2,金2	
5		232S0582	基礎量子力学	丸山　健二	2	第2ターム	月1,木1	
6		234S6505	物質科学Ｂ	下西　隆	2	第4ターム	月2,木2	
7		234S6502	地形学	奈良間　千之	2	第4ターム	月4,木4	
8		233S6508	生態学	石崎　智美	2	第3ターム	月2,木2	
9		231S0581	環境気象学	本田　明治	2	第1ターム	火3,金3	
10		234G6519	地球と気象	本田　明治	2	第4ターム	火4,金4	
11		231G5013	物理学基礎Ａ Ⅰ	大野　義章	2	第1ターム	木1,木2	
12		230G5019	物理学基礎Ａ Ⅰ	淺賀　岳彦	2	第1,2ターム	月5	
13		230G5022	物理学概論	小林　公一	2	第1,2ターム	金2	物理学基礎Dとの重複履修不可
14		234G5525	地学基礎Ｃ	卜部　厚志	2	第4ターム	月1,木1	
15		233G5504	統計学基礎1	蛭川　潤一	1	第3ターム	火5	
16		234G5509	統計学基礎2	蛭川　潤一	1	第4ターム	火5	
17	領域科目（自然環境科学）	234S6517	保全遺伝学	石崎　智美	2	第4ターム	火1,金1	
18		230S6520	古環境学	則末　和宏	2	第3,4ターム	月5	
19		230S6516	環境汚染論	宮﨑　勝己	2	第3,4ターム	水1	
20		230S6514	地球環境化学	松岡　史郎	2	第1,2ターム	火3	
21		231S6503	地球流体力学	本田　明治	2	第1ターム	火1,金1	
22		233S6519	適応生物学	林　八寿子	2	第3ターム	月2,木2	
23		234S6515	エネルギー物質科学	臼井　聡	2	第4ターム	火2,金2	
24		233S6510	寒冷地形学	奈良間　千之	2	第3ターム	月3,木3	
25		230S6511	気候システム論	本田　明治	2	集中		
26		233S7521	環境物理学	本田　明治	2	第3ターム	火4,金4	
27		234S7522	海洋化学	則末　和宏	2	第4ターム	月1,木1	
28		230S4503	系統動物学	安東　宏徳	2	集中		

14　機械システム工学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	本プログラムは，ものづくりの基幹である機械工学分野の教育プログラムである。当該分野に関連した基礎的および応用・学際的な内容について学習することにより，多様な観点に基づいてものづくりを主体的・実践的に行うための能力を修得することを目標としている。 具体的には，以下についての基礎的な能力を身につけることを目標とする。 ・機械を構成する部品の強度について評価することができる。 ・機械を構成する部品の機能（流体力学的，熱力学的）が理解できる。 ・機械の振動特性について理解することができる。 ・その外，機械工学に関する基礎的な理論，技術を理解することができる。
②求める人材像	本プログラムは，機械工学に関連した幅広い分野の基礎知識の習得，最新のテクノロジーの学習，および人文社会系分野の学習によって，プログラム修了後，高い倫理観，豊かな創造力および柔軟な思考力を持って，社会に貢献し国際的にも活躍できる技術者・研究者を育成することを目標としている。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	本プログラムの学修を進めるに当たっては，以下について事前に履修しておくことが望ましい。 ・微分積分，線形代数の基礎的な内容（「基礎数理ＡＩ，ＡＩＩ，Ｂ」） ・物理学（力学の基礎）（「物理学基礎ＢＩ，ＢＩＩ」）
④定員の目安	８名
その他留意事項	資格の取得については，別途相談してください。

14 機械システム工学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（機械システム工学）	233T0103	機械工学概論	佐々木　朋裕	2	第3ターム	月4,木4	
2		234T0105	材料力学入門	阿部　和久	2	第4ターム	月3,木3	
3		231T1005	材料力学I	佐々木　朋裕	2	第1ターム	火1,金1	
4		233T1028	材料力学II	佐々木　朋裕	2	第3ターム	月2,木2	
5		232T1006	流体工学I	牛田　晃臣	2	第2ターム	月1,木1	
6		233T1029	流体工学II	牛田　晃臣	2	第3ターム	月1,木1	
7		234T1012	熱工学I	松原　幸治	2	第4ターム	月2,木2	
8		231T1031	熱工学II	櫻井　篤	2	第1ターム	火2,金2	
9		234T1014	機械力学I	平元　和彦	2	第4ターム	月1,木1	
10		231T1033	機械力学II	平元　和彦	2	第1ターム	月5,木5	
11		231T1008	工業力学	平元　和彦	2	第1ターム	月2,木2	
12		232T1027	加工学	坂本　秀一	2	第2ターム	月2,木2	
13		231T1026	機械設計I	坂本　秀一	2	第1ターム	月4,木4	
14		232T1030	機械設計II	横山　誠	2	第2ターム	月3,木3	
15	領域科目（機械システム工学）	232T1039	エネルギー変換工学	松原　幸治	2	第2ターム	月2,木2	
16		233T1042	バイオメカニクス	坂本　信	2	第3ターム	月1,木1	(2023追加)
17		233T1041	機械音響工学	坂本　秀一	2	第3ターム	月4,木4	
18		232T1040	マイクロマシン	安部　隆	2	第2ターム	月4,木4	
19		233T1043	伝熱工学	松原　幸治	2	第3ターム	月2,木2	
20		233T1034	システム制御I	横山　誠	2	第3ターム	火1,金1	
21		234T1036	システム制御II	横山　誠	2	第4ターム	月3,木3	
22		234T1045	ロボット工学	平元　和彦	2	第4ターム	火2,金2	
23		234T1046	ソフトウェア工学	山縣　貴幸	2	第4ターム	月4,木4	
24		234T1048	先端研究入門	佐々木　朋裕	2	第4ターム	月5,木5	
25		233T1035	機械工学演習	佐々木　朋裕	2	第3ターム	火2,金2	(2023追加)
26		230T1050	技術英会話	Giles Kent	2	第1,2ターム	月1	(2023追加)

15　社会基盤工学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	社会基盤工学は，私たちの生活や産業活動を支える道路や鉄道，港湾などの交通・物流施設や上下水道などのライフラインの構築，維持・管理に加え，自然災害から生命と地域を守る河川堤防などの防災施設を整備するための知識と理論を学ぶ分野です。近年老朽化が進んで問題となっている施設の更新や長寿命化の技術は，人口減の低成長下での持続可能な社会構築への重要な役割が期待されています。猛威を振るう自然災害を対象とした防災技術に対する要求も高まっています。本パッケージでは，そのような社会の要請に応える技術のベースとなる応用力学，水工学，地盤工学，コンクリート工学等に関する基礎知識を学修し，まちづくりを理解し，測量や設計，製図の技法を習得します。
②求める人材像	・建設や環境，防災等の工学技術に関する基礎理論の習得に積極的に取り組み，最新の技術動向に常に関心を持って学修を深めたいと考えている人。 ・社会基盤工学の課題は地域の自然環境と社会環境のいずれとも不可分であるため，様々な自然現象の分析と理解に意欲的に取り組むとともに，人間や社会への広い視野と高い関心を持ち，他者と協同しながら課題に取り組むことができる人。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・数学に関する能力 （「基礎数理ＡＩ」，「基礎数理ＡＩＩ」，「基礎数理Ｂ」） ・物理学（力学の基礎）に関する能力 （「物理学基礎ＢＩ」，「物理学基礎ＢＩＩ」）
④定員の目安	５名
その他留意事項	資格の取得については，別途相談してください。

15 社会基盤工学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（社会基盤工学）	234T0104	社会基盤工学概論	紅露　一寛	2	第4ターム	月4,木4	
2		234T0105	材料力学入門	阿部　和久	2	第4ターム	月3,木3	
3		232T2006	応用力学I	阿部　和久	2	第2ターム	月3,木3	
4		233T2018	応用力学II	阿部　和久	2	第3ターム	月3,木3	
5		232T2017	応用力学演習I	紅露　一寛	2	第2ターム	月4,木4	
6		233T2019	応用力学演習II	紅露　一寛	2	第3ターム	月4,木4	
7		232T2020	建設材料学	佐伯　竜彦	2	第2ターム	月2,木2	
8		234T2007	コンクリート工学I	佐伯　竜彦	2	第4ターム	月1,木1	
9		231T2021	コンクリート工学II	佐伯　竜彦	2	第1ターム	水1,水2	
10		233T2008	地盤工学I	金澤　伸一	2	第3ターム	水1,水2	
11		234T2023	地盤工学II	金澤　伸一	2	第4ターム	水1,水2	
12		232T2009	基礎水理学	安田　浩保	2	第2ターム	金1,金2	
13		233T2025	水理学及び演習I	中村　亮太	2	第3ターム	火2,金2	
14		234T2029	測量学（工）	斎藤　豪	2	第4ターム	火2,金2	
15		231T2027	社会基盤製図	紅露　一寛	2	第1ターム	水1,水2	
16		231T2012	社会基盤設計基礎	斎藤　豪	2	第1ターム	月1,月2,木1,木2	
17		231T2001	社会基盤応用数理及び演習I	紅露　一寛	2	第1ターム	火3,金3	
18	領域科目（社会基盤工学）	233T2022	コンクリート構造工学	佐伯　竜彦	2	第3ターム	月1,木1	
19		232T2024	地盤工学III	保坂　吉則	2	第2ターム	月1,木1	
20		234T2026	水理学及び演習II	安田　浩保	2	第4ターム	金1,金2	
21		232T2010	社会基盤工学実験I	斎藤　豪	2	第2ターム	火3,火4,金3,金4	
22		233T2011	社会基盤工学実験II	保坂　吉則	2	第3ターム	火3,火4,金3,金4	
23		230T2030	測量学実習（工）	斎藤　豪	2	第1,2ターム	水3,水4	
24		234T0435	都市計画学II	岡崎　篤行	2	第4ターム	火4,金4	
25		231T2004	社会基盤数理工学	紅露　一寛	2	第1ターム	月1,木1	
26		233T2005	動力学	阿部　和久	2	第3ターム	月2,木2	
27		234T2002	社会基盤応用数理及び演習II	紅露　一寛	2	第4ターム	月2,木2	

16　電子情報通信　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	豊かな未来社会を築くために，様々な産業分野において多方面から電子情報通信工学の技術が求められています。電子情報通信プログラムは，幅広い科学技術分野に対応した知識と応用力，産業の更なる発展を牽引できる創造性を兼ね備えた人材育成を目指しています。このように，カリキュラムに沿った学修で国際的に活躍できる技術者としての資質を理解してもらいます。
②求める人材像	・大学における勉学に必要な基礎学力，思考力，勉学意欲，明確な志望動機，主体性を持ち，電子情報通信工学への高い関心を有する人 ・多種多様な文化，経済，政治，人間，および自然などと科学技術の相互関係を理解し，科学技術の位置付け・意義について理解している人 ・技術者として必要とされる倫理観と責任を理解し，科学技術の人類の幸福への貢献について考えることができる人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・数学基礎に関する能力 （「基礎数理ＡＩ」，「基礎数理ＡＩＩ」，「基礎数理Ｂ」） ・物理学基礎に関する能力 （「物理学基礎ＢＩ」，「物理学基礎ＢＩＩ」） ・情報処理基礎に関する能力 （「コンピュータ基礎」，「プログラミング基礎Ｉ」，「プログラミング基礎ＩＩ」）
④定員の目安	７名
その他留意事項	資格の取得については，別途相談してください。

16 電子情報通信　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（電子情報通信）	233T0201	電子情報通信概論	新保　一成	1	第3ターム	木1	
2		233T0202	知能情報システム概論	阿部　貴志	1	第3ターム	木2	
3		231T3020	プログラミングＢI	村松　正吾	2	第1ターム	金1,金2	
4		232T3021	プログラミングＢII	村松　正吾	2	第2ターム	木1,木2	
5		231T3051	電気回路I	金　ミンソク	3	第1ターム	月1,月2,木1,木2	
6		233T3052	電気回路II	山家　清之	3	第3ターム	火3,火4,金3,金4	
7		231T3025	電気回路III	菅原　晃	2	第1ターム	水1,水2	
8		232T3004	電気数理I	城内　紗千子	2	第2ターム	火4,金4	
9		234T3005	電気数理II	福井　聡	2	第4ターム	水1,水2	
10		234T3053	電磁気学I	清水　英彦	3	第4ターム	火2,火3,金2,金3	
11		232T3057	電磁気学II	小川　純	3	第2ターム	火3,火4,金3,金4	
12		232T3006	物理工学II	後藤　和泰	2	第2ターム	火2,金2	
13		233T3026	電気計測	加藤　景三	2	第3ターム	月3,月4	
14		232T3022	ディジタル回路	鈴木　孝昌	2	第2ターム	水1,水2	
15		234T3033	電子デバイスI	新保　一成	2	第4ターム	月1,木2	
16		233T3007	物理工学III	大平　泰生	2	第3ターム	火2,金2	
17		234T3008	物理工学IV	増田　淳	2	第4ターム	火1,金1	
18		234T3027	電子回路	鈴木　孝昌	2	第4ターム	木3,木4	
19		233T3035	電子物性工学I	清水　英彦	2	第3ターム	火3,金3	
20	領域科目（電子情報通信）	232T3032	技術英語	馬場　暁	2	第2ターム	火1,金1	
21		232T3034	電子デバイスII	馬場　暁	2	第2ターム	月3,月4	
22		232T3031	システム制御工学	鈴木　孝昌	2	第2ターム	木1,木2	
23		231T3030	ディジタル信号処理	佐々木　重信	2	第1ターム	月1,木1	
24		233T3039	画像情報工学	村松　正吾	2	第3ターム	火2,金2	
25		234T3037	通信方式基礎	佐々木　重信	2	第4ターム	火1,金1	
26		231T3036	電子物性工学II	加藤　景三	2	第1ターム	月3,月4	
27		234T3042	光応用工学	崔　森悦	2	第4ターム	火5,金5	
28		233T3041	光量子電子工学	大平　泰生	2	第3ターム	月2,木2	
29		231T3043	電気機器	福井　聡	2	第1ターム	火3,金3	
30		231T3044	送配電工学	福井　聡	2	第1ターム	火2,金2	
31		234T3045	パワーエレクトロニクス	菅原　晃	2	第4ターム	水1,水2	
32		230T3015	電子情報通信設計製図	新保　一成	2	第3,4ターム	水3,水4,水5	
33		230T3049	電波・電気通信法規	教員未定	2	第1,2ターム	水4	非常勤講師担当
34		230T3046	発変電工学	小幡　祐二	2	第1,2ターム	木2	非常勤講師担当
35		232T3047	高電圧工学	菅原　晃	2	第2ターム	水1,水2	
36		230T3050	電気法規・施設管理	渡辺　信貴	1	第3,4ターム	木1	非常勤講師担当，隔週開講予定

17　知能情報システム　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	知能情報システム領域学修科目パッケージでは，知能情報システムと地球・人間・社会との関わり合いの中で生じている様々な課題を解決するために，コンピュータサイエンス・情報ネットワーク・マルチメディア・情報セキュリティ等の知能情報システム分野の技術・知識を幅広く身につけることを目指す。
②求める人材像	・知能情報システムにおける基礎科目である数学，理科，外国語などバランスのとれた基礎学力と思考の柔軟性を身につけ，知能情報システムに強い興味と意欲をもち，論理的思考力を兼ね備えている人 ・自ら学ぶことができる強い意志と行動力を持った人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	・UNIX オペレーティングシステムを使うことができる基礎的な能力 （「コンピュータ基礎」） ・プログラミング言語によるデータ処理ができる基礎的な能力 （「プログラミング基礎 I」，「プログラミング基礎 II」） ・科目区分「自然系共通専門基礎」・細区分「数学・統計学」の中から４単位以上修得していることが望ましい。
④定員の目安	７名
その他留意事項	資格の取得については，別途相談してください。

17 知能情報システム　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（知能情報システム）	233T0201	電子情報通信概論	新保　一成	1	第3ターム	木1	
2		233T0202	知能情報システム概論	阿部　貴志	1	第3ターム	木2	
3		232T4021	データ構造とアルゴリズム	高橋　俊彦	2	第2ターム	金1,金2	
4		231T4023	離散数学	高橋　俊彦	2	第1ターム	金1,金2	
5		231T4010	プログラミングＡＩ	上野　雄大	2	第1ターム	水1,水2	
6		232T4011	プログラミングＡII	上野　雄大	2	第2ターム	水3,水4	
7		233T4024	論理回路	高橋　俊彦	2	第3ターム	水1,水2	
8		232T4025	コンピュータネットワーク	中野　敬介	2	第2ターム	月2,木2	
9		233T4026	形式言語とオートマトン	青戸　等人	2	第3ターム	火1,金1	
10		234T4028	コンピュータアーキテクチャ	今井　博英	2	第4ターム	火1,火2	
11		231T4050	人工知能基礎	山﨑　達也	2	第1ターム	月3,木3	
12		231T4029	信号処理	山田　寛喜	2	第1ターム	水1,水2	
13		232T4030	情報理論	山田　寛喜	2	第2ターム	月1,月2	
14		232T4042	制御工学	前田　義信	2	第2ターム	金3,金4	
15		231T4033	データ工学	阿部　貴志	2	第1ターム	月3,月4	
16		234T4027	オペレーティングシステム	萩原　威志	2	第4ターム	水3,水4	
17		234T4045	アシスティブ・テクノロジー	今村　孝	2	第4ターム	水1,水2	
18		233T4043	マルチメディアコンピューティング	飯田　佑輔	2	第3ターム	火4,火5	(2023追加)
19		232G3041	エンジニアのためのデータサイエンス入門（情報電子分野）	山﨑　達也	2	第2ターム	火3,金3	(2023追加)
20	領域科目（知能情報システム）	232T4022	電気回路	大河　正志	2	第2ターム	火1,火2	
21		234T4034	数理論理学	青戸　等人	2	第4ターム	火3,金3	
22		234T4035	ネットワーク工学	中野　敬介	2	第4ターム	月2,木1	
23		234T4036	基礎電子回路	大河　正志	2	第4ターム	月1,木2	
24		231T4038	数値計算プログラミング	石井　望	2	第1ターム	火1,木1	
25		232T4041	コンパイラ	上野　雄大	2	第2ターム	月3,月4	
26		233T4046	電子デバイス	大河　正志	2	第3ターム	火3,金3	
27		233T4047	プログラミングＡIII	青戸　等人・他	2	第3ターム	月3,月4	
28		234T4006	電気数理II	前田　義信	2	第4ターム	水1,水2	
29		232T4052	機械学習	山﨑　達也・他	2	第2ターム	火2,金2	(2023追加)
30		231T4040	ロボティクス・メカトロニクス	今村　孝	2	第1ターム	火3,火4	(2023追加)

18　化学システム工学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	工学系の化学は，エネルギー資源やあらゆる分野で必要とされる材料を創製・供給すること，および，環境汚染を防止し，環境を修復することにより人類の安全，健康，福祉に貢献する使命を担っています。このような社会的要請に応えるために，本学科では，ナノテクノロジーを駆使した新物質や新材料の開発および生産工程に関与する技術者・研究者の養成をめざして，バイオ，環境，エネルギー関連を含めた化学的生産に関する基礎から応用まで幅広い教育研究を行っています。 入学から２年第１学期を中心として，化学技術者・研究者としての基盤を養成します。２年第２学期より，応用化学コースと化学工学コースの二つのコースを設け，技術者としての共通基盤に加えてさらに専門的な知識・技能を修得させ，専門的問題解決能力を養成するための少人数教育を行います。応用化学コースでは，新物質・新素材の設計開発ならびに合成・分析手法の確立に中心的な役割を果たす化学技術者・研究者を養成します。化学工学コースでは，材料・製品の開発から工業的生産，廃棄物処理に至るまでの要素技術やプロセスの開発と操作に中心的な役割を果たす化学技術者・研究者を養成します。
②求める人材像	化学およびその関連分野に強い興味と勉学意欲を持ち，幅広い視野と総合的な基礎学力を有し，さらには将来化学技術者・研究者として人類の幸福や社会の発展に貢献することを志す学生を希望します。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	５教科７科目について高等学校卒業レベルの基礎学力を身につけていることが望ましい。特に数学と理科については，以下の科目を履修していることが望ましい。 数学：数Ⅰ，数Ⅱ，数Ⅲ，数Ａ，数Ｂ 理科：化学（化学基礎，化学）をふくみ，物理あるいは生物いずれかの２科目 大学ではＧコード科目の「化学基礎」，「物理学基礎」，「数学基礎」の単位をそれぞれ２単位以上修得していることを強く希望する。
④定員の目安	８名
その他留意事項	資格の取得については，別途相談してください。

18 化学システム工学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（化学システム工学）	231T5016	無機化学	佐藤　峰夫	2	第1ターム	火5,金5	非常勤講師担当
2		231T5012	有機化学（工）	星　隆	2	第1ターム	月2,木2	
3		232T5015	分析化学（工）	狩野　直樹	2	第2ターム	火1,金1	
4		234T5040	物理化学II	郷右近　展之	2	第4ターム	火2,金2	
5		233T5029	計測化学I	狩野　直樹	2	第3ターム	火3,金3	
6		231T5001	高分子化学概論	青木　俊樹	2	第1ターム	火1,金1	
7		231T5042	無機工業化学	戸田　健司	2	第1ターム	月1,木1	
8		233T0303	化学工学基礎	清水　忠明	2	第3ターム	火2,金2	
9		231T5013	反応工学I	田口　佳成	2	第1ターム	水1,水2	
10		232T5014	拡散操作I	多島　秀男	2	第2ターム	月1,木1	
11		233T5022	物理化学I	木村　勇雄	2	第3ターム	月2,木2	基礎物理化学を受講していることが望ましい
12		233T5048	プロセス制御	清水　忠明	2	第3ターム	水1,水2	
13		232T5023	移動論基礎	李　留云	2	第2ターム	水1,水2	
14		232T5002	基礎物理化学	木村　勇雄	2	第2ターム	月2,木2	
15		234T5065	高分子化学Ａ	金子　隆司	2	第4ターム	火1,金1	高分子化学Iとの重複履修不可
16	領域科目（化学システム工学）	231T5037	計測化学II	狩野　直樹	2	第1ターム	火2,金2	
17		233T5058	高分子化学II	青木　俊樹	2	第3ターム	月2,木2	
18		232T5041	高分子化学III	金子　隆司	2	第2ターム	火2,金2	
19		233T5055	分子設計化学	星　隆	2	第3ターム	火4,金4	
20		231T5059	物理化学III	児玉　竜也	2	第1ターム	月2,木2	
21		233T5054	無機合成化学	戸田　健司	2	第3ターム	火2,金2	
22		231T5038	有機反応化学	鈴木　敏夫	2	第1ターム	火4,金4	
23		233T5019	拡散操作II	多島　秀男	2	第3ターム	月1,木1	
24		232T5057	拡散操作III	多島　秀男	2	第2ターム	火1,金1	
25		231T5033	反応工学II	田口　佳成	2	第1ターム	火1,金1	
26		232T5056	反応工学III	田口　佳成	2	第2ターム	月1,木1	
27		234T5026	プロセス伝熱工学	清水　忠明	2	第4ターム	火4,金4	
28		234T5052	機械的分離工学	三上　貴司	2	第4ターム	火2,金2	
29		231T5062	プロセス設計	清水　忠明	2	第1ターム	火4,金4	
30		233T5043	固体化学	佐藤　峰夫	2	第3ターム	火2,金2	非常勤講師担当
31		234T5049	有機合成化学	鈴木　敏夫	2	第4ターム	月1,木1	
32		234T5061	反応装置工学	三上　貴司	2	第4ターム	火1,金1	
33		231T5063	環境化学工学	多島　秀男	2	第1ターム	木3,木4	
34		231T5034	粉体工学	三上　貴司	2	第1ターム	火3,金3	

19　材料科学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	多様化する産業構造とそのニーズに対応するために，工学を俯瞰する広い視点と基礎的な材料科学を身に付けた人材を育成する。すなわち，複雑化した工学ならびに材料科学の課題から問題点を抽出して解決できる人材の育成を目指す。
②求める人材像	物理と化学に深い関心を持ち，新しい材料を開発したり，材料の機能発現機構を解明することに強い意欲を持つ学生。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	事前に高等学校レベルの「数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・Ⅲ」，「物理基礎」および「化学基礎」の内容を理解しておくことが望ましい。 １年次に教養系科目の「基礎数理ＡⅠ」，「基礎数理ＡⅡ」，「基礎数理Ｂ」，「物理学基礎ＢⅠ」，および「物理学基礎ＢⅡ」を修得していることが望まれる。
④定員の目安	５名
その他留意事項	資格の取得については，別途相談してください。

19 材料科学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（材料科学）	234T0301	基礎無機化学	八木　政行	2	第4ターム	月5,木5	
2		233T0302	基礎有機化学	田中　孝明	2	第3ターム	月5,木5	
3		231T6004	基礎電磁気学	佐々木　進	2	第1ターム	月2,木2	２年生以上対象科目
4		233T6006	基礎量子力学（工）	武田　直也	2	第3ターム	月2,木2	２年生以上対象科目
5		234T6007	基礎統計物理	武田　直也	2	第4ターム	火4,金4	２年生以上対象科目
6		232T6008	基礎材料物理化学	三俣　哲	2	第2ターム	月5,木5	２年生以上対象科目
7		232T6009	基礎材料組織学	大木　基史	2	第2ターム	火1,金1	２年生以上対象科目
8		233T6017	受動電気回路素子論	坪井　望	2	第3ターム	水1,水2	２年生以上対象科目
9		233T6025	材料分析化学	由井　樹人	2	第3ターム	月4,木4	２年生以上対象科目
10		234T6028	高分子科学	山内　健	2	第4ターム	月4,木4	２年生以上対象科目
11		234T6031	工業生化学	落合　秋人	2	第4ターム	月2,木2	２年生以上対象科目
12		233T6003	物理数学	瀧本　哲也	2	第3ターム	火1,金1	２年生以上対象科目
13		231T6005	基礎解析力学	瀧本　哲也	2	第1ターム	火2,金2	２年生以上対象科目
14		232T6035	計測工学	坪井　望	2	第2ターム	月3,木3	３年生以上対象科目
15	領域科目（材料科学）	233T6022	磁性・超伝導	武田　直也	2	第3ターム	月4,木4	３年生以上対象科目
16		234T6023	半導体物性・デバイス	坪井　望	2	第4ターム	月3,木3	３年生以上対象科目
17		233T6024	量子物性論	佐々木　進	2	第3ターム	火2,金2	３年生以上対象科目・2022年度入学生まで履修可（2023追加）
18		232T6026	電気化学	八木　政行	2	第2ターム	月4,木4	３年生以上対象科目
19		234T6027	光化学	由井　樹人	2	第4ターム	火3,金3	３年生以上対象科目
20		234T6041	触媒化学	齊藤　健二	2	第4ターム	水1,水2	３年生以上対象科目・2021年度以降入学生のみ履修可（2023追加）
21		231T6029	高分子材料化学	三俣　哲	2	第1ターム	火2,金2	３年生以上対象科目
22		233T6030	機能性高分子材料	山内　健	2	第3ターム	月3,木3	３年生以上対象科目
23		231T6032	生体分子工学	落合　秋人	2	第1ターム	木3,木4	３年生以上対象科目
24		232T6033	生物材料工学	田中　孝明	2	第2ターム	月2,木2	３年生以上対象科目
25		231T6034	材料評価学	大木　基史	2	第1ターム	火1,金1	３年生以上対象科目
26		234T6018	応用電磁気学	中野　智仁	2	第4ターム	火1,金1	２年生以上対象科目
27		232T6019	応用量子力学	瀧本　哲也	2	第2ターム	火2,金2	３年生以上対象科目
28		231T6020	応用統計物理	瀧本　哲也	2	第1ターム	月1,木1	３年生以上対象科目
29		234T6021	物質構造論	中野　智仁	2	第4ターム	火2,金2	３年生以上対象科目
30		231T6010	材料科学実験I	武田　直也	2	第1ターム	火3,火4,金3,金4	３年生以上対象科目
31		232T6011	材料科学実験I	武田　直也	2	第2ターム	火3,火4,金3,金4	３年生以上対象科目
32		231T6012	材料科学実験II	大木　基史	2	第1ターム	火3,火4,金3,金4	３年生以上対象科目
33		232T6013	材料科学実験II	大木　基史	2	第2ターム	火3,火4,金3,金4	３年生以上対象科目

20　建築学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	住宅，ビル，学校，劇場，図書館などの建築物と，その集合体である都市を計画・設計するための基礎知識を学びます。建築学が対象とする分野では，環境との調和や社会に関わる問題解決が必要とされ，工学的な知識，倫理思考，社会的関心，芸術的感性など幅広い教養が求められます。将来，これらの素養を活かして，建築分野のみならず，デザイン，インテリア，不動産，環境など，多様な分野での活躍が可能です。
②求める人材像	建築・都市に関わる分野に関心と熱意を持つ学生，理系・文系に偏らない総合的な基礎学力と独自の視点を有する学生，卒業後に豊かな生活環境づくりの面で地域と国際社会に貢献することを希望している意欲的な学生を求めています。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	建築学の講義科目は，以下の４分野からなりたちます。 １）建築材料・構造分野の科目＝建築材料・構造学，建築施工など ２）建築環境工学分野の科目＝建築環境工学など ３）建築計画分野の科目＝建築計画，建築史など ４）都市計画分野の科目＝都市計画，建築法規など この４分野で学んだことを総合して ５）建築設計製図に取り組みます。各自の創意工夫により建物を設計する実習科目です。 そのため， １）数学（微分積分，微分方程式，線形代数），物理学（力学）の基礎知識に関する教養系科目等を履修していること ２）デザイン論，美術史の科目や，建築・都市の背景となる社会，文化，環境に関する教養系科目等を履修しておくことが望ましいです。
④定員の目安	４名
その他留意事項	資格の取得については，別途相談してください。

20 建築学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
　（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
　変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（建築学）	233T0401	建築学概論	橋田　竜兵	2	第3ターム	火4,金4	
2		233T0402	建築図学I	黒野　弘靖	1	第3ターム	木3	
3		234T0403	建築図学II	黒野　弘靖	1	第4ターム	木3	
4		231T0407	建築製図基礎I	黒野　弘靖	1	第1ターム	水4	
5		232T0408	建築製図基礎II	黒野　弘靖	1	第2ターム	水4	
6		231T0441	日本建築史	黒野　弘靖	2	第1ターム	火2,金2	
7		234T0448	近代建築史	橋田　竜兵	2	第4ターム	火2,金2	(2023追加)
8		233T0414	建築計画学I	黒野　弘靖	2	第3ターム	火2,金2	
9		232T0434	都市計画学I	岡崎　篤行	2	第2ターム	火4,金4	
10		234T0435	都市計画学II	岡崎　篤行	2	第4ターム	火4,金4	
11		231T0436	都市デザイン論	岡崎　篤行	2	第1ターム	火4,金4	
12		233T0428	建築環境工学I	有波　裕貴	2	第3ターム	火3,金3	
13		231T0429	建築環境工学II	大嶋　拓也	2	第1ターム	火2,金2	
14		休講	建築材料・構造概論		2			隔年開講(次年度開講予定)
15		232T0427	建築材料	中村　孝也	2	第2ターム	火3,金3	
16		休講	建築法規		2			2023年度休講（次年度開講予定）
17	領域科目（建築学）	233T0409	建築設計製図I	棒田　恵	2	第3ターム	水2,水3,水4,金4	
18		234T0410	建築設計製図II	黒野　弘靖	2	第4ターム	火3,水2,水3,水4	
19		232T0440	建築計画学II	棒田　恵	2	第2ターム	金1,金2	
20		233T0437	都市計画・デザイン演習	松井　大輔	2	第3ターム	木4,木5	
21		231T0446	建築環境制御学I	有波　裕貴	2	第1ターム	火3,金3	
22		233T0447	建築環境制御学II	大嶋　拓也	2	第3ターム	火2,金2	
23		231T0418	建築構造解析学・演習I	加藤　大介	2	第1ターム	月3,月4	非常勤講師担当
24		232T0419	建築構造解析学・演習II	中村　孝也	2	第2ターム	月3,月4	
25		233T0420	建築構造解析学・演習III	寺西　正輝	2	第3ターム	月3,月4	
26		234T0442	建築構造解析学・演習IV	土井　希祐	2	第4ターム	月3,月4	非常勤講師担当
27		231T0421	建築構造設計I	中村　孝也	2	第1ターム	月3,月4	

21　生物資源科学・流域環境学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	・植物ならびに動物の生産を基盤とした経済活動である農業の基礎知識を習得し，地球規模から見た現在の農業について理解します。 ・上流域の森林から中山間地を経て下流域の水田地帯に至る一連の流域における資源・環境・防災の諸問題を解決し，流域管理の視点を習得します。
②求める人材像	・農業・農村・環境・生命に関わる諸問題に強い関心がある人。 ・現代社会が直面する食料・資源問題や環境問題の解決に正面から取り組む意欲をもつ人。 ・上記の問題の生じた現場に行き，解決のため積極的に身体を動かすことのできる人。 ・地球環境問題に強い関心を持ち，それらを生態系の保全と農林業生産に役立てることに意欲のある人。
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	事前に自然系共通専門基礎を６単位以上，修得していることが望ましい。
④定員の目安	１０名
その他留意事項	なし

21 生物資源科学・流域環境学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）
・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（生物資源科学・流域環境学）	230A5001	地域交流ｻﾃﾗｲﾄ実習	長橋　徹・他	1	通年	集中	
2		230A0003	基礎農林学実習	韓　東生・他	1	集中	集中	
3		231A0101	食料資源経済学	古澤　慎一	2	第1ターム	月2,木2	
4		231A0165	資源植物生産学概論	韓　東生	2	第1ターム	月1,木1	
5		231A0166	資源動物科学概論	板野　志郎・他	2	第1ターム	水1,水2	
6		232A0112	国際フードシステム論	木南　莉莉	2	第2ターム	月2,木2	
7		234A0167	作物学	山崎　将紀	2	第4ターム	月3,木3	
8		234A0168	果樹・蔬菜園芸学	児島　清秀・他	2	第4ターム	火2,金2	
9		232A0164	植物育種学	岡崎　桂一	2	第2ターム	月1,木1	
10		232A0026	動物遺伝学	山田　宜永	2	第2ターム	金3,金4	
11		231A0138	農地と水利用	宮津　進	2	第1ターム	月2,木2	
12		233A0052	食料環境工学	大橋　慎太郎	2	第3ターム	火1,金1	
13		234A0055	精密農業工学	長谷川　英夫	2	第4ターム	火3,火4	
14		234A0068	森林環境論	永野　博彦	2	第4ターム	月2,木2	
15		231A0060	環境砂防学	権田　豊	2	第1ターム	火4,金4	
16		232A0136	フォレスター入門	村上　拓彦	2	第2ターム	月1,木1	
17		233A0063	流域環境GIS	村上　拓彦・他	2	第3ターム	火2,金2	2年生対象
18	領域科目（生物資源科学・流域環境学）	232A0119	アグリビジネス論	氷見　理	2	第2ターム	月4,木4	
19		233A0024	植物遺伝学	深井　英吾	2	第3ターム	水1,水2	
20		232A0106	動物解剖生理学	杉山　稔恵	2	第2ターム	火2,金2	
21		234A0116	農業農村開発論	木南　莉莉	2	第4ターム	月3,木3	
22		233A0104	環境保全型農業論	平泉　光一	2	第3ターム	月2,木2	
23		233A0105	植物病理学	佐野　義孝・他	2	第3ターム	月3,木3	
24		230A0111	乳牛生産管理学	教員未定	2	集中	集中	
25		234A0039	動物発生生殖学	山城　秀昭	2	第4ターム	金3,金4	
26		233A0047	花卉園芸学	中野　優	2	第3ターム	火2,金2	
27		232A0038	植物細胞工学	中野　優	2	第2ターム	月1,木1	
28		233A0144	環境地水学	粟生田　忠雄	2	第3ターム	月1,木1	
29		233A0054	農村空間デザイン学	坂田　寧代	2	第3ターム	月2,木2	
30		234A0070	土環境工学	稲葉　一成・他	2	第4ターム	月3,木3	
31		234A0069	構造デザイン工学	鈴木　哲也	2	第4ターム	火2,金2	
32		232A0066	水環境工学	吉川　夏樹	2	第2ターム	水1,水2	
33		231A0145	環境材料工学	鈴木　哲也	2	第1ターム	月2,木2	
34		232A0056	バイオマスエネルギー論	長谷川　英夫・他	2	第2ターム	月1,木1	
35		231A0062	野生植物生態学	本間　航介・他	2	第1ターム	月3,月4	
36		231A0053	野生動物生態学	関島　恒夫	2	第1ターム	木3,木4	
37		232A0074	森林遺伝育種学	森口　喜成	2	第2ターム	月3,月4	
38		233A0079	森林再生学	柴田　嶺・他	2	第3ターム	水1,水2	
39		231A0071	森林保全学	箕口　秀夫	2	第1ターム	月1,木1	
40		233A0077	温暖化メカニズム・影響学	永野　博彦	2	第3ターム	月2,木2	
41		232A0075	リモートセンシング	村上　拓彦	2	第2ターム	木3,木4	
42		233A0072	流域水文学	Whitaker Andrew	2	第3ターム	火3,金3	

22　応用生命科学・食品科学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ案内】

①概要	微生物・植物・動物の生命現象を分子や細胞のレベルで理解し，生物の持つ様々な機能を開発・応用するための知識，人の健康維持を目指した食品および栄養に関する幅広い知識，人間生活や地球環境保全に関連の深い土壌の働きや植物生理と肥料および植物成分の科学的利用に関する知識を修得します。
②求める人材像	・微生物・植物・動物の生命現象や農林畜産物・食品の生産・加工・利用等に強い関心がある人 ・粘り強く勉学を続ける強い意志のある人
③学修を進めて行く上で，身につけることが望ましい基礎的な能力	事前に自然系共通専門基礎を６単位以上，修得していることが望ましい。
④定員の目安	１０名
その他留意事項	なし

22 応用生命科学・食品科学　領域学修科目パッケージ

【パッケージ科目リスト】

・開講番号・授業担当者・ターム・曜日・時限は，令和５年度の開講状況です。
（2023.2.15現在の科目開設計画に基づき掲載しています。）

・掲載している開講番号・授業担当者（代表教員）・ターム・曜日時限は変更される場合があります。
変更後の内容及び教室は，Webシラバスにより確認してください。

		開講番号	科目名	授業担当者	単位	ﾀｰﾑ	曜限	備考
1	領域基礎科目（応用生命科学・食品科学）	230A5001	地域交流ｻﾃﾗｲﾄ実習	長橋　徹	1	通年	集中	
2		230A0003	基礎農林学実習	韓　東生	1	集中	集中	
3		232A0004	生物化学Ⅰ	三ツ井　敏明	2	第2ターム	月1,木1	
4		232A0005	微生物学	鈴木　一史	2	第2ターム	水1,水2	
5		231A0009	分析化学（農）	大竹　憲邦	2	第1ターム	月1,木1	
6		232A0019	遺伝子工学	杉本　華幸	2	第2ターム	火1,金1	
7		232A0087	食品機能学	原　崇	2	第2ターム	木1,木2	
8		232A0006	土壌学概論	原田　直樹	2	第2ターム	火2,金2	
9		234A0012	植物成分化学	三亀　啓吾	2	第4ターム	火2,金2	
10		232A0008	食品化学	城　斗志夫	2	第2ターム	火3,火4	
11		233A0048	動物栄養学	藤村　忍	2	第3ターム	火2,金2	
12		233A0085	農産食品学	中井・児島	2	第3ターム	水1,水2	
13		234A0049	畜産食品学	西海　理之	2	第4ターム	火1,火2	
14		231A0084	食品衛生学	筒浦・城	2	第1ターム	火1,火2	
15		231A0082	食品工学	北岡　本光	2	第1ターム	月2,木2	
16		232A0038	植物細胞工学	中野　優	2	第2ターム	月1,木1	
17	領域科目（応用生命科学・食品科学）	232A0043	細胞分子生物学	伊藤　紀美子	2	第2ターム	水1,水2	
18		234A0036	植物環境応答学	大竹　憲邦	2	第4ターム	金3,金4	
19		233A0029	応用微生物学	杉本　華幸	2	第3ターム	火1,金1	
20		231A0040	分子微生物学	鈴木　一史	2	第1ターム	月2,木2	
21		231A0034	酵素化学	三ツ井　敏明	2	第1ターム	月1,木1	
22		231A0092	栄養生化学	藤村　忍	2	第1ターム	月2,木2	
23		232A0037	植物バイオマス利用科学	三亀　啓吾	2	第2ターム	月2,木2	
24		233A0047	花卉園芸学	中野　優	2	第3ターム	火2,金2	
25		234A0045	土壌生化学	原田　直樹	2	第4ターム	月2,木2	
26		231A0032	生物有機化学	佐藤　努	2	第1ターム	水1,水2	
27		232A0093	畜産食品製造学	西海　理之	2	第2ターム	水1,水2	
28		233A0042	免疫学概論	原　崇	2	第3ターム	火3,火4	
29		233A0051	食品・農業情報工学	元永　佳孝	2	第3ターム	金3,金4	
30		233A0010	生物化学Ⅱ	伊藤　紀美子	2	第3ターム	月1,木1	
31		233A0007	有機化学（農）	佐藤・上田	2	第3ターム	月2,木2	

新潟大学創生学部　令和５年度（2023 年度）
領域学修科目パッケージ案内

発行日／令和５年３月 31 日
発行者／新潟大学創生学部
〒950-2181　新潟市西区五十嵐２の町 8050 番地
電話　025-262-6998（創生学部学務係）

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。